

第40回 県政世論調査

単純集計結果

平成29年7月実施

岐阜県

目 次

I	調査概要	1
1. 1	調査の目的	1
1. 2	調査の経緯	1
1. 3	調査項目	1
1. 4	調査の設計	1
1. 5	回収結果	1
1. 6	標本誤差	2
1. 7	報告書の見方	2
1. 8	対象者の属性	3
II	調査結果	8
2. 1	暮らしについて	8
問1	暮らしの前年比較	8
問1-2	暮らしが苦しくなったと感じる理由	9
問2	暮らしの満足度	11
問3	生活面での不安	12
問4	今後の暮らしの中で重視していきたいこと	14
問5	生活に必要な情報の入手媒体	16
問6	現在住んでいる地域は住みやすいか	18
問6-2	住んでいる地域が住みやすいと感じる点	19
問6-3	住んでいる地域が住みにくと感じる点	21
問7	今後も岐阜県に住み続けたいか	23
2. 2	県の取り組み全般について	24
問8	施策や事業についての情報の入手方法	24
問9	県事業への関心の有無	26
問9-2	県事業に関心がない理由	27
問10	県の取り組みでよくやっていると思う分野、 努力が足りないと思う分野	28
問11	重点的に進めるべきだと思う分野	30
問11-2	国の内外に誇れるもの	31
問12	「清流の国ぎふ」の認知度	32

2. 3	生活を取り巻くさまざまな課題について	33
問13	「高齢者」「障がい者」に対する福祉サービス	33
問13-2	不足している「高齢者」「障がい者」に対する福祉サービス	35
問14	地域全体で子育てを支える環境の整備	37
問15	過去1年間に犯罪にあったこと、危険を感じたことの有無	38
問16	不審な電話による勧誘被害の対策	39
問17	社会貢献活動への参加	40
問18	在住外国人との共生	41
問19	農産物購入時の「県内産」の意識	42
問20	「清流の国ぎふ森林・環境税」の認知度	43
問21	災害や緊急時の備え	44
問22	防災対策や避難行動の情報源	45
問23	避難情報に対する行動	47
問24	災害や緊急時の現在できている備え	48

I 調査概要

1. 1 調査の目的

県下全域の県民意識の把握とともに、県行政の各施策に対する県民の関心、満足度等を調査し、県政推進の基礎資料とする。

1. 2 調査の経緯

昭和42年から実施、今回40回目

※昭和42年～昭和61年：毎年実施 昭和63年～平成18年：隔年実施 平成20年～：毎年実施

1. 3 調査項目

- (1) 暮らしについて
- (2) 県の取り組み全般について
- (3) 生活を取り巻くさまざまな課題について

1. 4 調査の設計

- (1) 調査地域 岐阜県全域
- (2) 調査対象 県内に居住する満18歳以上の男女個人
- (3) 標本数 3,000人
- (4) 抽出方法 層化二段無作為抽出法
- (5) 調査方法 郵送法
- (6) 調査時期 平成29年6月29日～7月18日
- (7) 調査実施機関 株式会社 中部タイム・エージェント

1. 5 回収結果

	調査時期	標本数 (A)	回収数 (B)	有効回答数 (C)	回収率 (B/A)	有効回答率 (C/A)
第40回 (平成29年度)	平成29年 7月	3,000	1,522	1,522	50.7%	50.7%
第39回 (平成28年度)	平成28年 7月	3,000	1,533	1,533	51.1%	51.1%
第38回 (平成27年度)	平成27年 7月	3,000	1,512	1,507	50.4%	50.2%

1. 6 標本誤差

調査結果には統計上多少の誤差が生じることがあるため、調査結果をみる場合、一定の幅を持たせてみる必要がある。その幅を標本誤差といい、以下の式で表される。

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \sqrt{\frac{P(100-P)}{n}} \quad (\text{ただし、} P: \text{回答比率 } n: \text{回答者数})$$

すなわち、標本誤差の幅は①回答者数 (n) 及び②回答比率 (P) によって異なる。上式を用いた各回答者数、回答比率における標本誤差を以下の表に示す。

		P (回答比率 %)									
		5 又 は 95	10 又 は 90	15 又 は 85	20 又 は 80	25 又 は 75	30 又 は 70	35 又 は 65	40 又 は 60	45 又 は 55	50
n (回答者数 人)											
総数	1,522	1.1	1.5	1.8	2.0	2.2	2.3	2.4	2.5	2.5	2.5

(注) 1. 層化を行った場合、誤差は上表より若干増減することもある。

2. この表の見方は以下のとおりである。

「ある設問の回答者数が 1,522 人であり、その設問中の選択肢の回答比率が 50%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±2.5%である。」

1. 7 報告書の見方

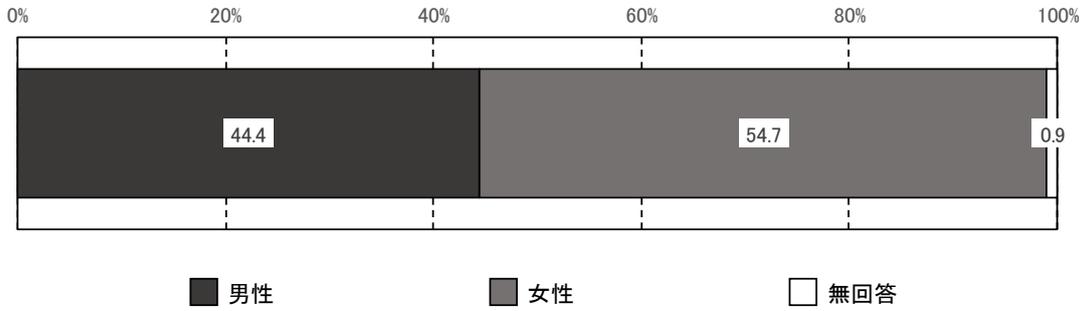
- (1) 第 39 回の調査から対象者の年齢を 18 歳以上に引き下げているため、20 歳以上を対象としていた第 38 回までの調査との単純な比較には注意を要する。
- (2) 比率は全てパーセントで表し、小数点第 2 位を四捨五入して算出した。そのため、パーセントの合計が 100.0%にならない場合がある。
- (3) 基数となるべき実数は「n」(件数)として掲載した。したがって比率は、n を 100%として算出している。
- (4) 複数回答が可能な設問では総回答数を「N」として掲載した。その場合、その項目を選んだ人が、回答者全体のうち何%を占めるのかという見方をする。したがって、各項目の比率の合計は、通常 100%を超える。
- (5) 本報告書中の表、グラフ、及び本文で使われている選択肢の表現は、本来の意味を損なわない程度に省略している場合がある。

1. 8 対象者の属性

F-1 性別

図 F-1 性別

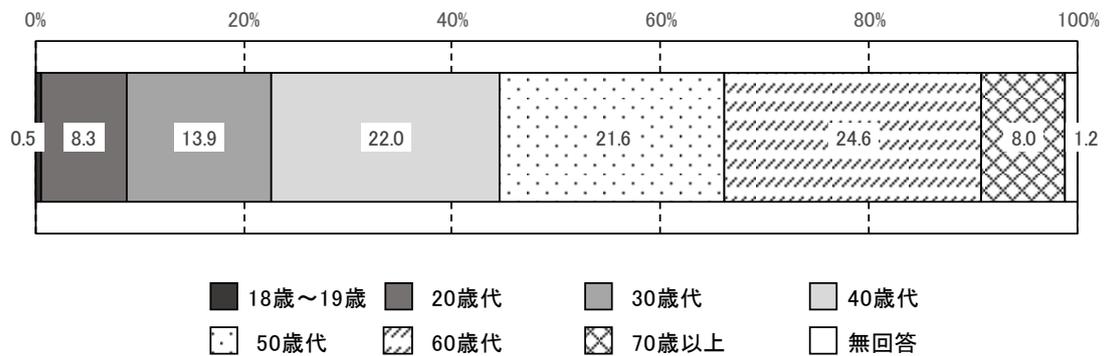
回答者数 (n = 1,522)



F-2 年代

図 F-2 年代

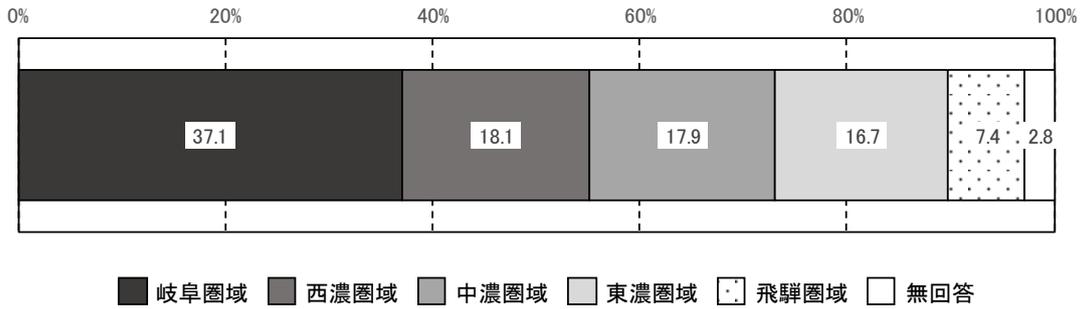
回答者数 (n = 1,522)



F-3 居住圏域（5分類）

図 F-3 居住圏域（5分類）

回答者数 (n = 1,522)

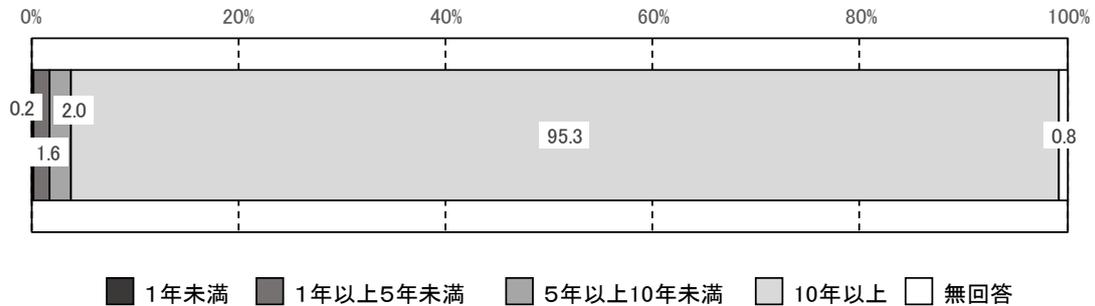


岐阜圏域（岐阜市・羽島市・各務原市・山県市・瑞穂市・本巣市・岐南町・笠松町・北方町）
 西濃圏域（大垣市・海津市・養老町・垂井町・関ヶ原町・神戸町・輪之内町・安八町・
 揖斐川町・大野町・池田町）
 中濃圏域（関市・美濃市・美濃加茂市・可児市・郡上市・坂祝町・富加町・川辺町・七宗町・
 八百津町・白川町・東白川村・御嵩町）
 東濃圏域（多治見市・中津川市・瑞浪市・恵那市・土岐市）
 飛騨圏域（高山市・飛騨市・下呂市・白川村）

F-4 居住年数

図 F-4 居住年数

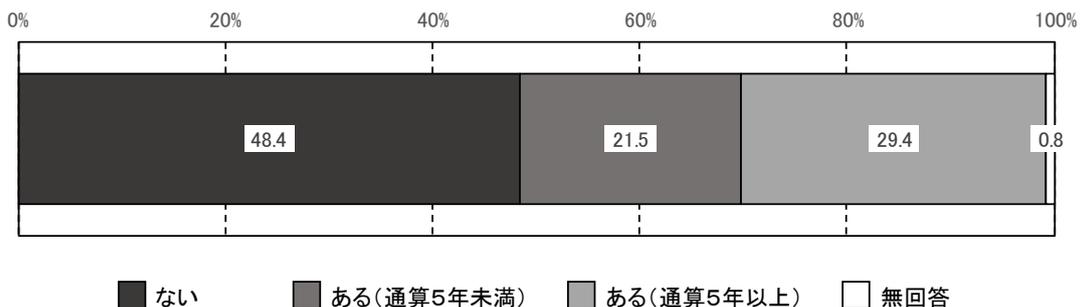
回答者数 (n = 1,522)



F-5 県外居住経験の有無

図 F-5 県外居住経験の有無

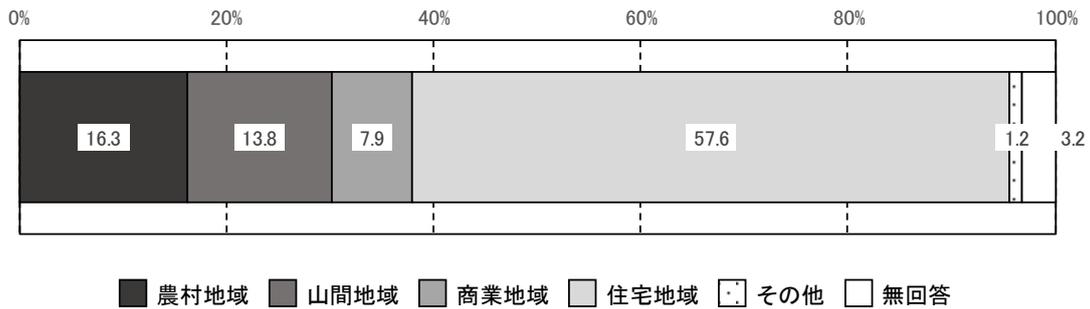
回答者数 (n = 1,522)



F-6 居住地周囲の環境

図 F-6 居住地周囲の環境

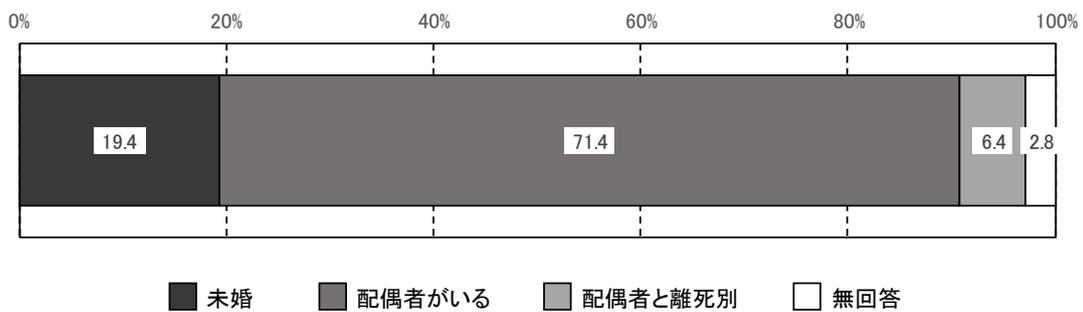
回答者数 (n = 1,522)



F-7 配偶者の有無

図 F-7 配偶者の有無

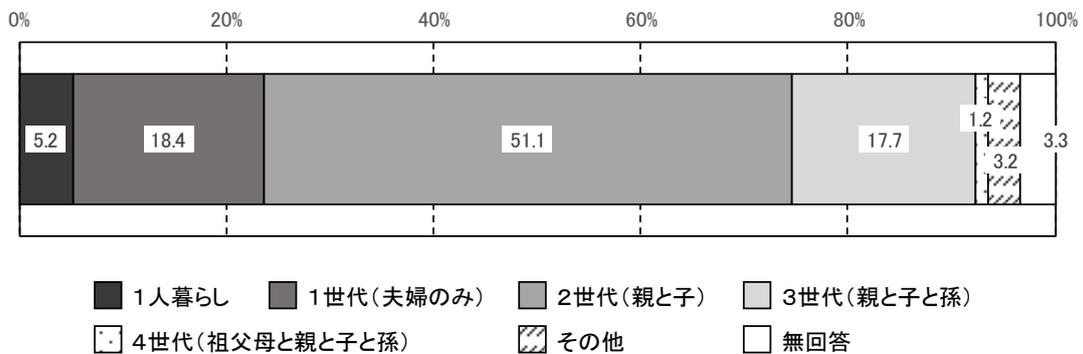
回答者数 (n = 1,522)



F-8 家族形態

図 F-8 家族形態

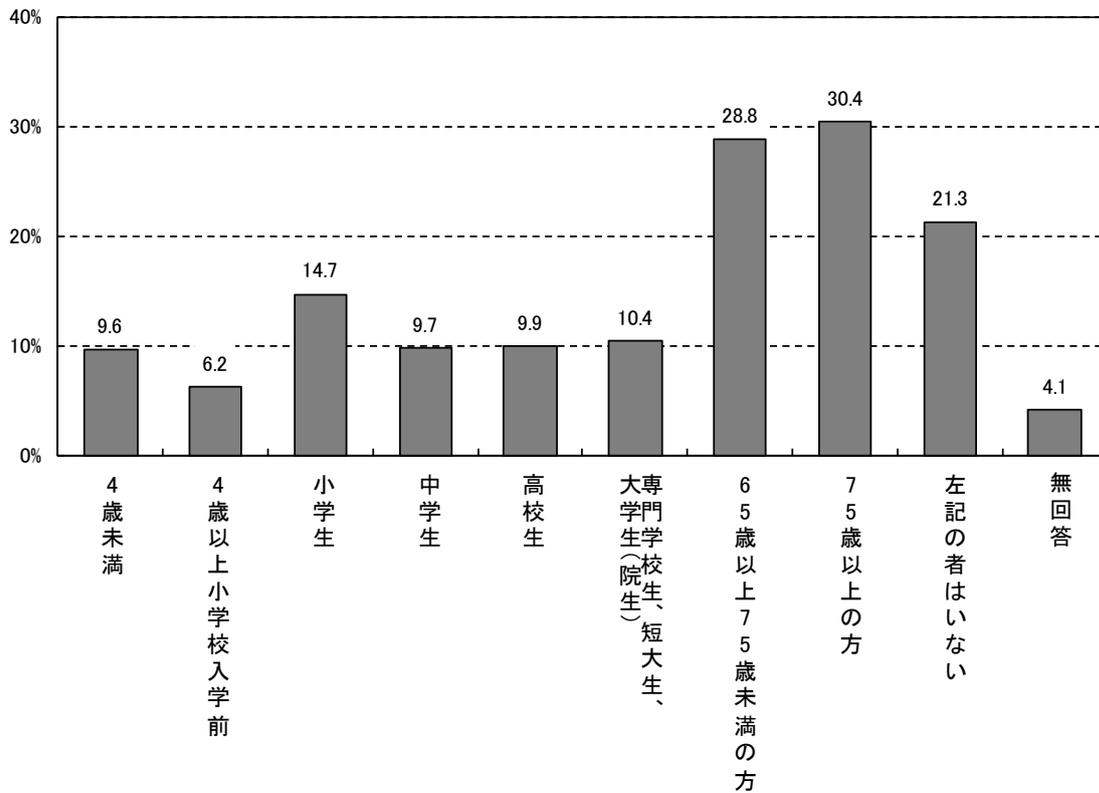
回答者数 (n = 1,522)



F-9 家族構成

図 F-9 家族構成

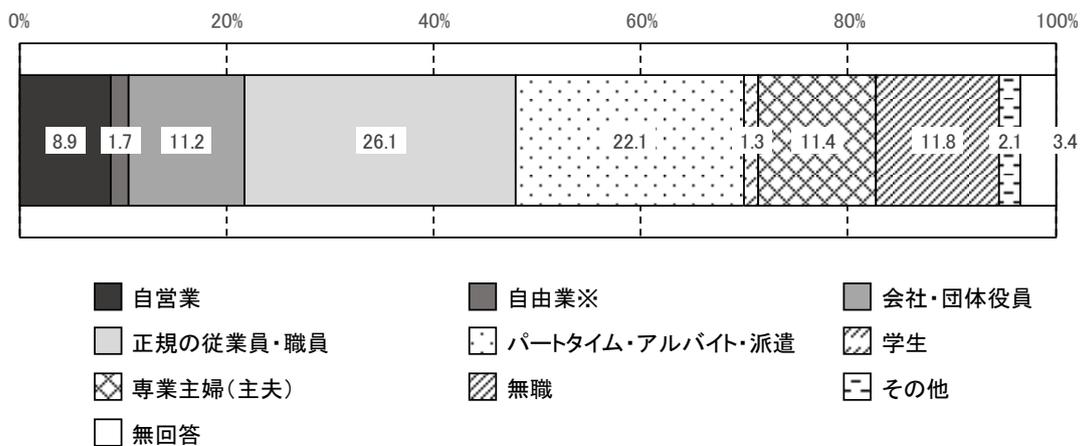
回答者数 (n = 1,522)
 総回答数 (N = 2,207)



F-10 職業

図 F-10 職業

回答者数 (n = 1,522)

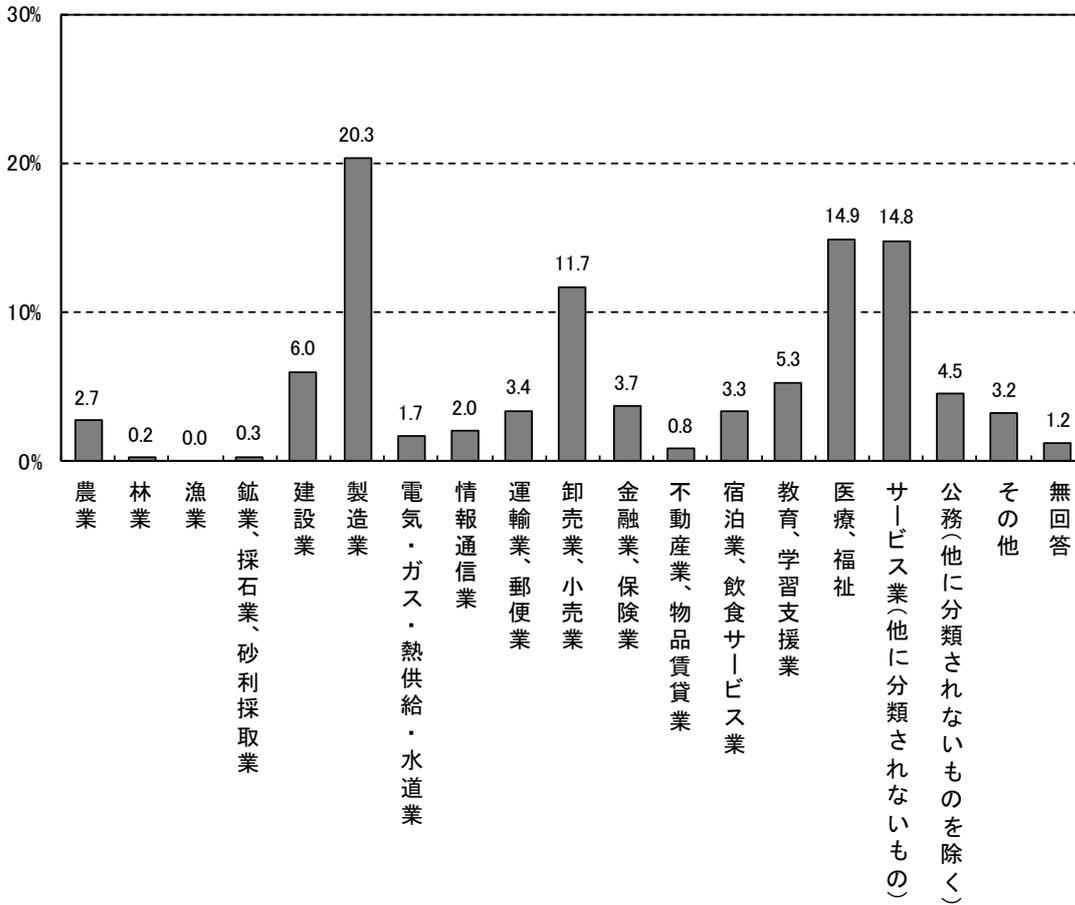


※ 自由業：一定の雇用関係によらず、勤務時間その他の制約を受けない職業で、作家、弁護士、医師、会計士、税理士、芸術家など

F-11 業種

図 F-11 業種

回答者数 (n = 1,065) ※

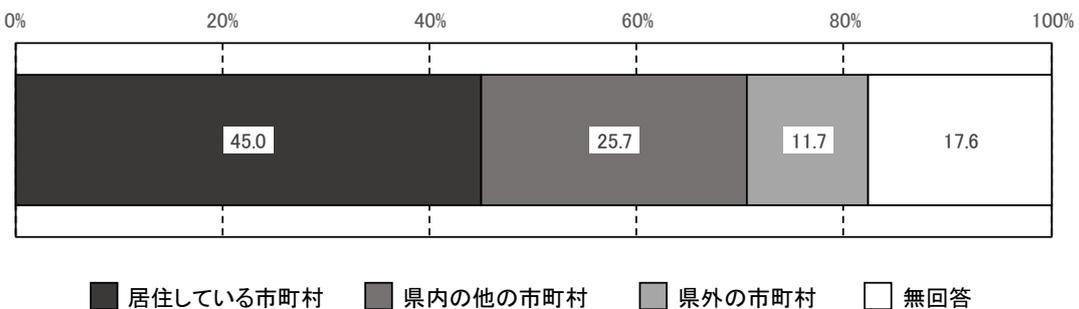


※ 「F10 職業」で、自営業、自由業、会社・団体役員、正規の従業員・職員、パートタイム・アルバイト・派遣と答えた方のみ

F-12 通勤、通学先

図 F-12 通勤、通学先

回答者数 (n = 1,085) ※



※ 「F10 職業」で、自営業、自由業、会社・団体役員、正規の従業員・職員、パートタイム・アルバイト・派遣、学生と答えた方のみ

Ⅱ 調査結果

2. 1 暮らしについて

問1 暮らしの前年比較

問1 あなたやあなたの家庭の暮らし向き(家計など)は、去年の今頃と比べてどうですか。
(1つだけ)

図 1-1 暮らしの前年比較

回答者数(n = 1,522)

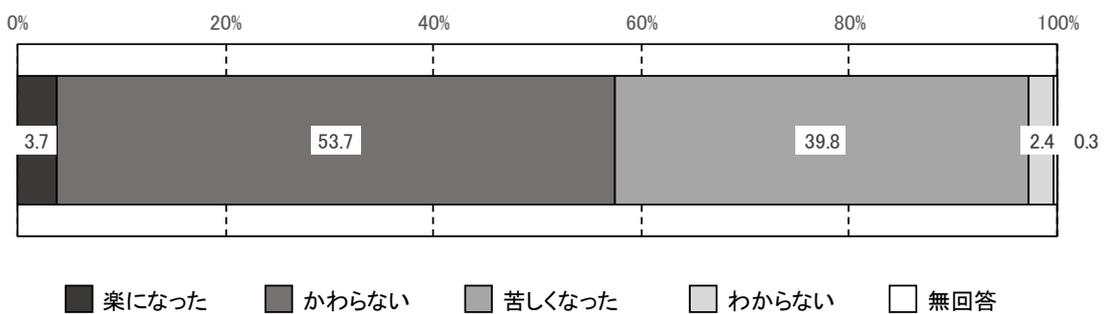
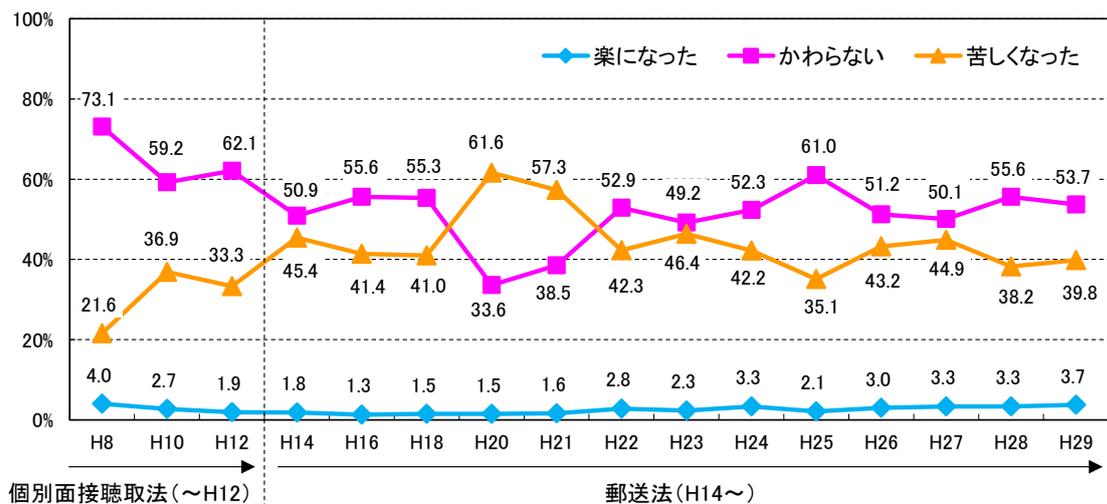


図 1-2 【経年変化】暮らしの前年比較



※ 調査方法:平成12年度まで個別面接聴取法、平成14年度から郵送法

問1-2 暮らしが苦しくなったと感じる理由

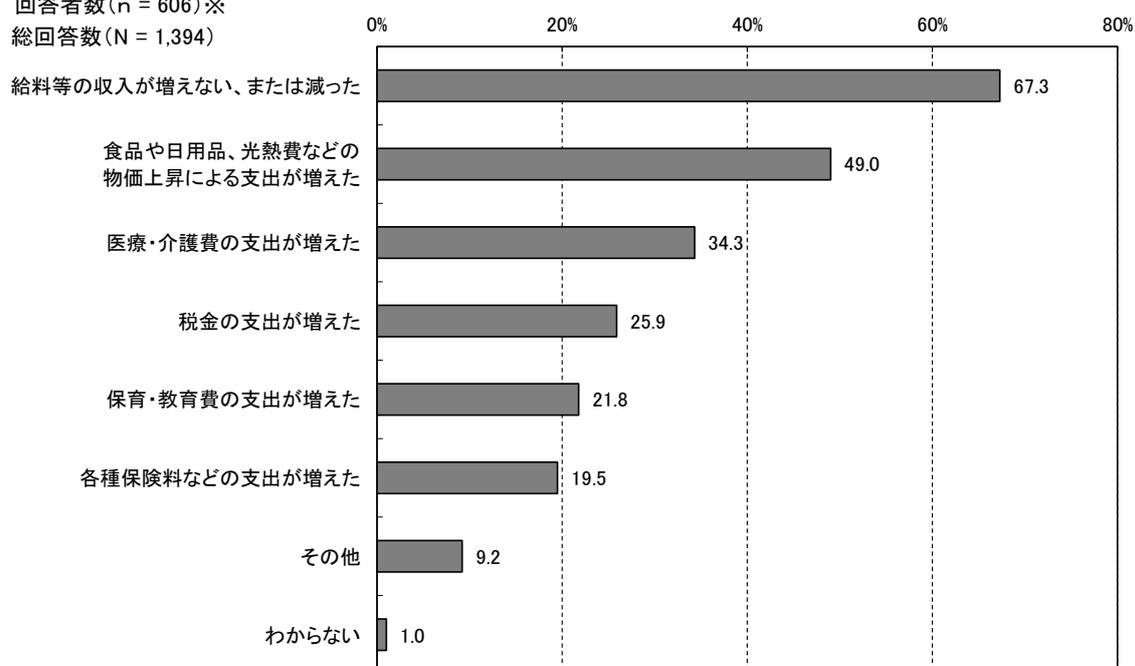
問1-2 「苦しくなった」と答えた方にお尋ねします。

あなたが、暮らしが苦しくなったと感じるのは、どのような理由からですか。
(3つまで)

図 1-2-1 暮らしが苦しくなったと感じる理由

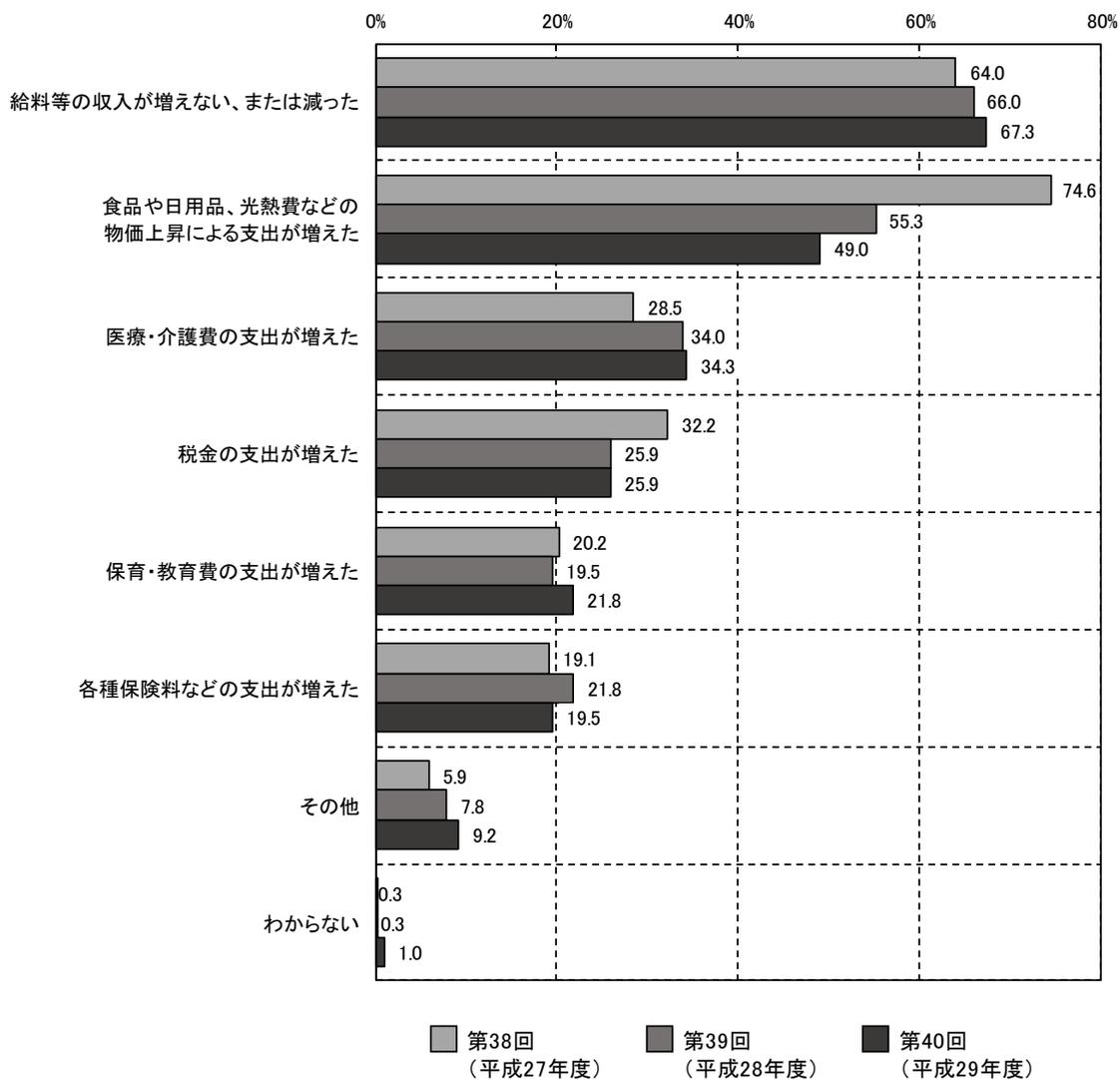
回答者数 (n = 606) ※

総回答数 (N = 1,394)



※ 問1で「苦しくなった」と答えた方のみ

図 1-2-2 【前々回・前回比較】 暮らしが苦しくなったと感じる理由



問2 暮らしの満足度

問2 あなたは、現在の暮らし全般（生活環境など）についてどう思いますか。（1つだけ）

図 2-1 暮らしの満足度

回答者数 (n = 1,522)

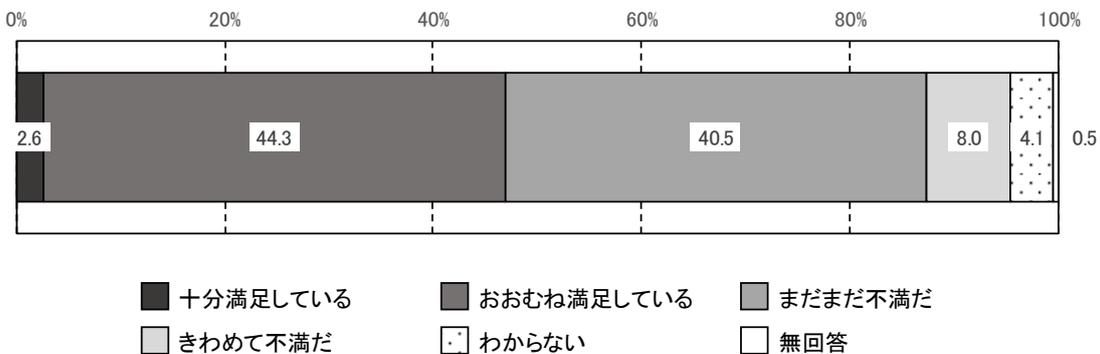
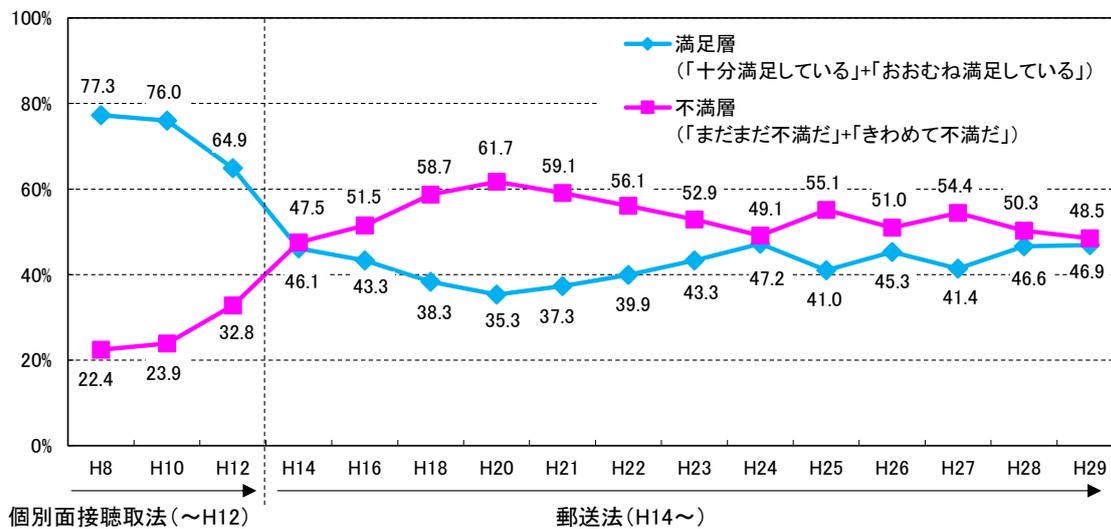


図 2-2 【経年変化】暮らしの満足度



※ 調査方法:平成12年度まで個別面接聴取法、平成14年度から郵送法

問3 生活面での不安

問3 あなたは、日頃の暮らしの中で、どのようなことに悩みや不安を感じていますか。
(3つまで)

図 3-1 生活面での不安

回答者数 (n = 1,522)

総回答数 (N = 3,857)

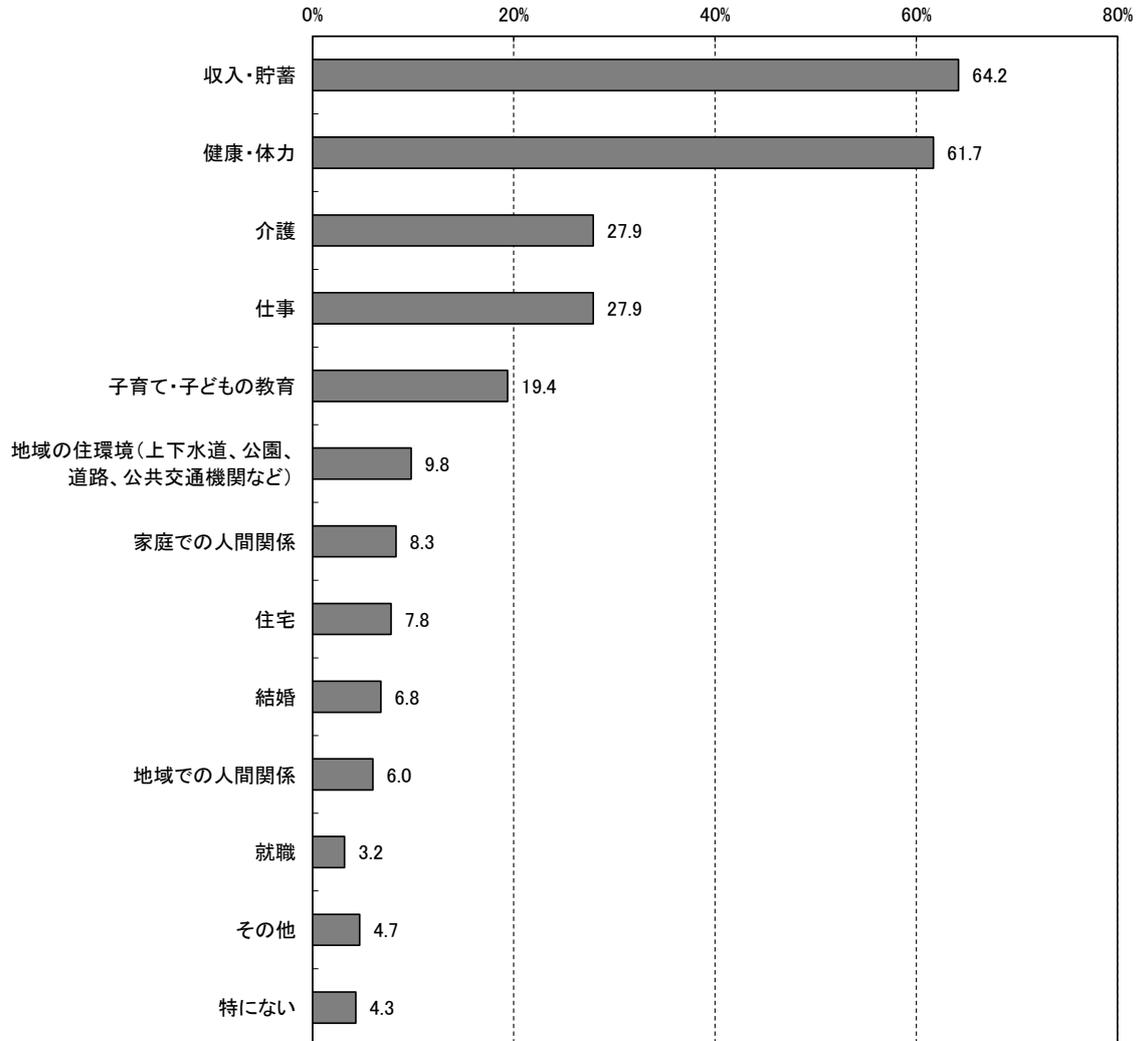
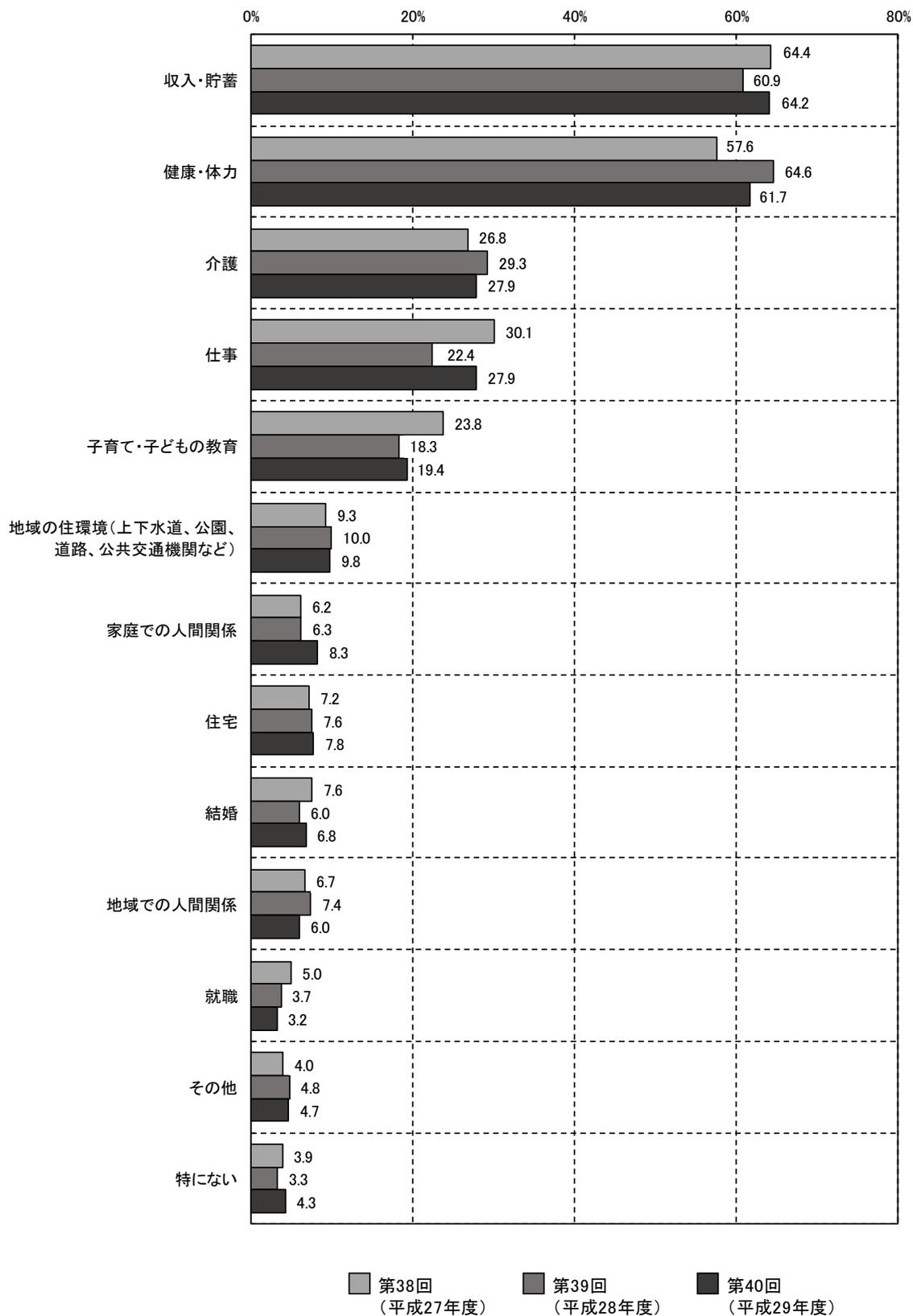


図 3-2 【前々回・前回比較】生活面での不安



問4 今後の暮らしの中で重視していきたいこと

問4 あなたが、今後の暮らしの中で重視していきたいと思うことは何ですか。(3つまで)

図 4-1 今後の暮らしの中で重視していきたいこと

回答者数 (n = 1,522)

総回答数 (N = 4,169)

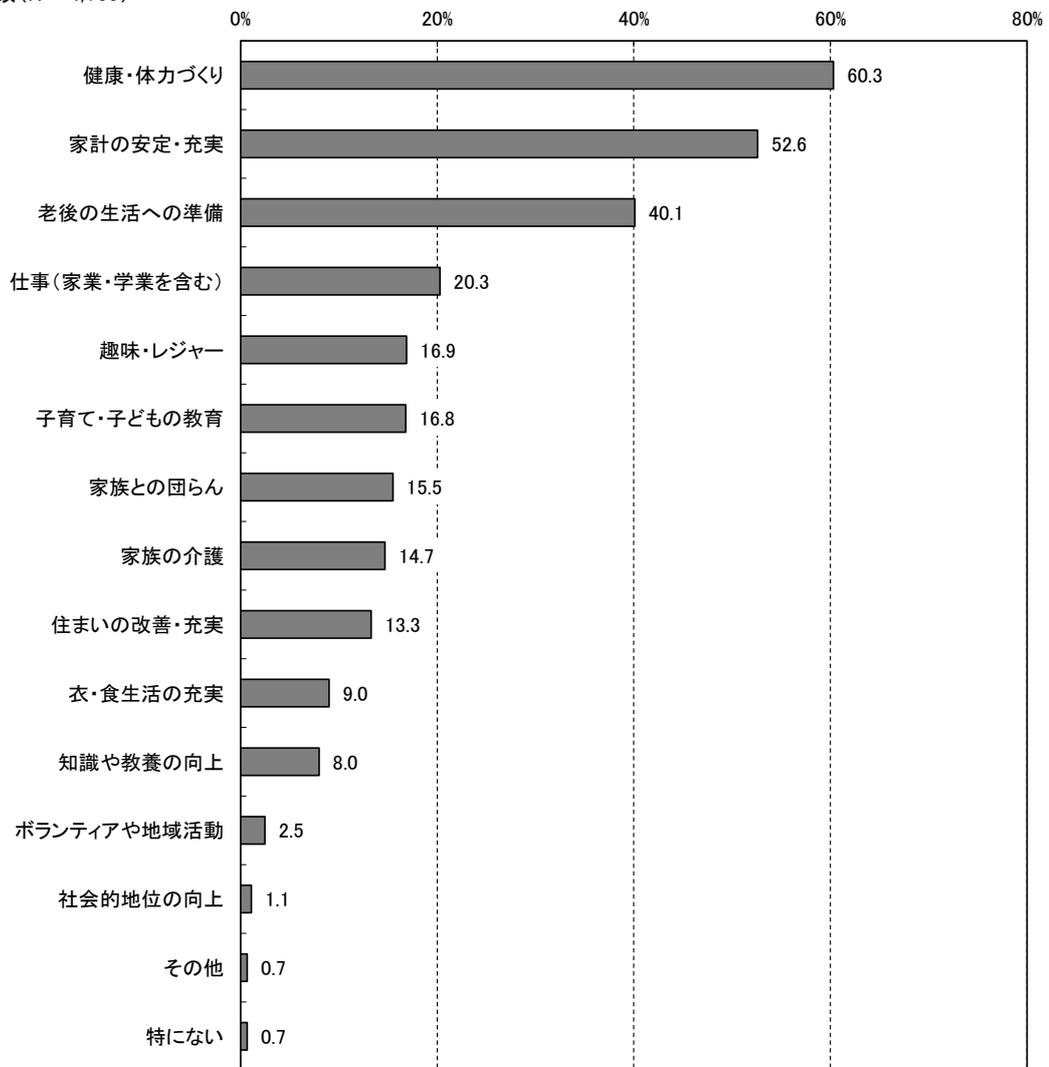
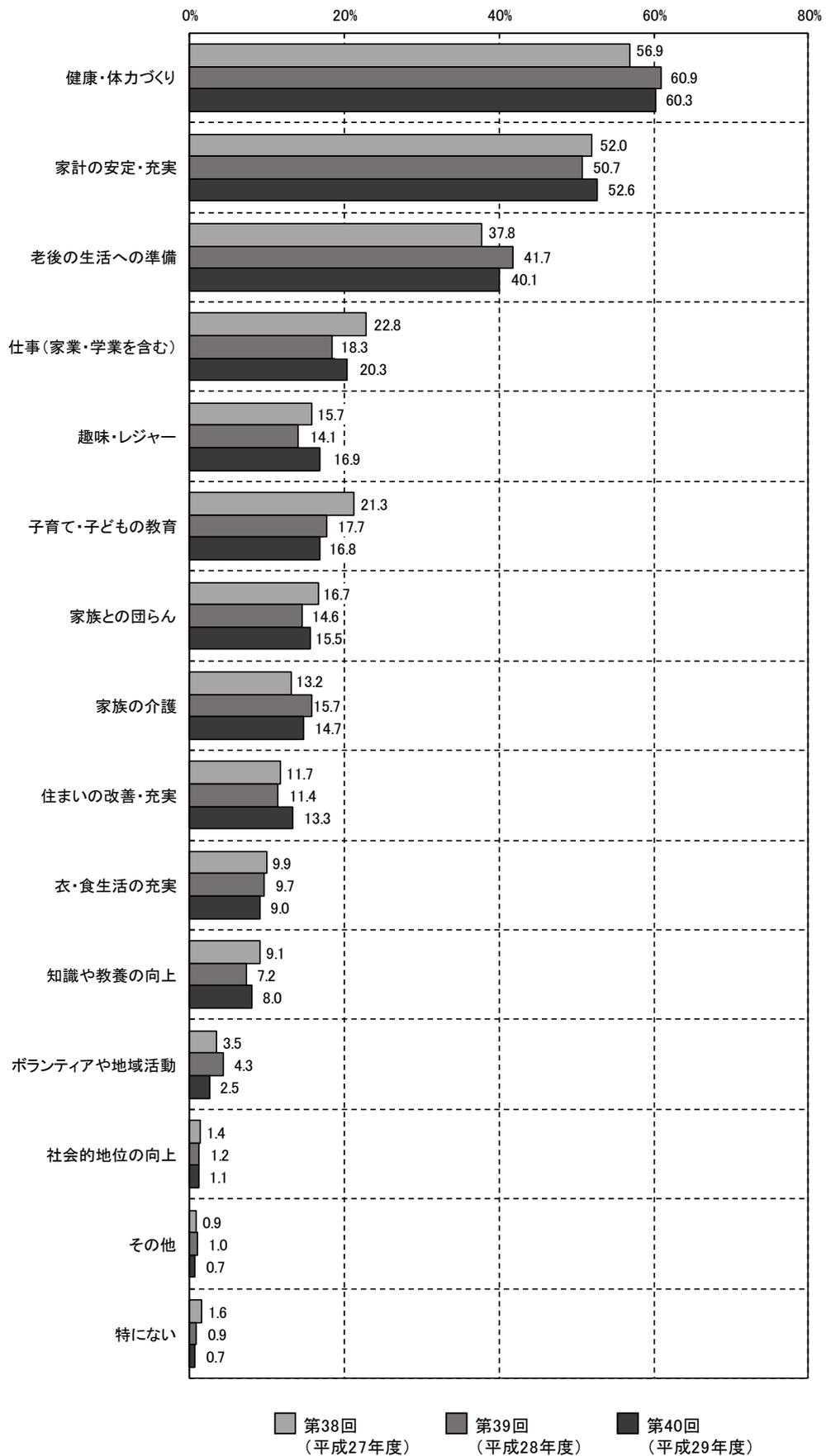


図 4-2 【前々回・前回比較】 今後の暮らしの中で重視していきたいこと



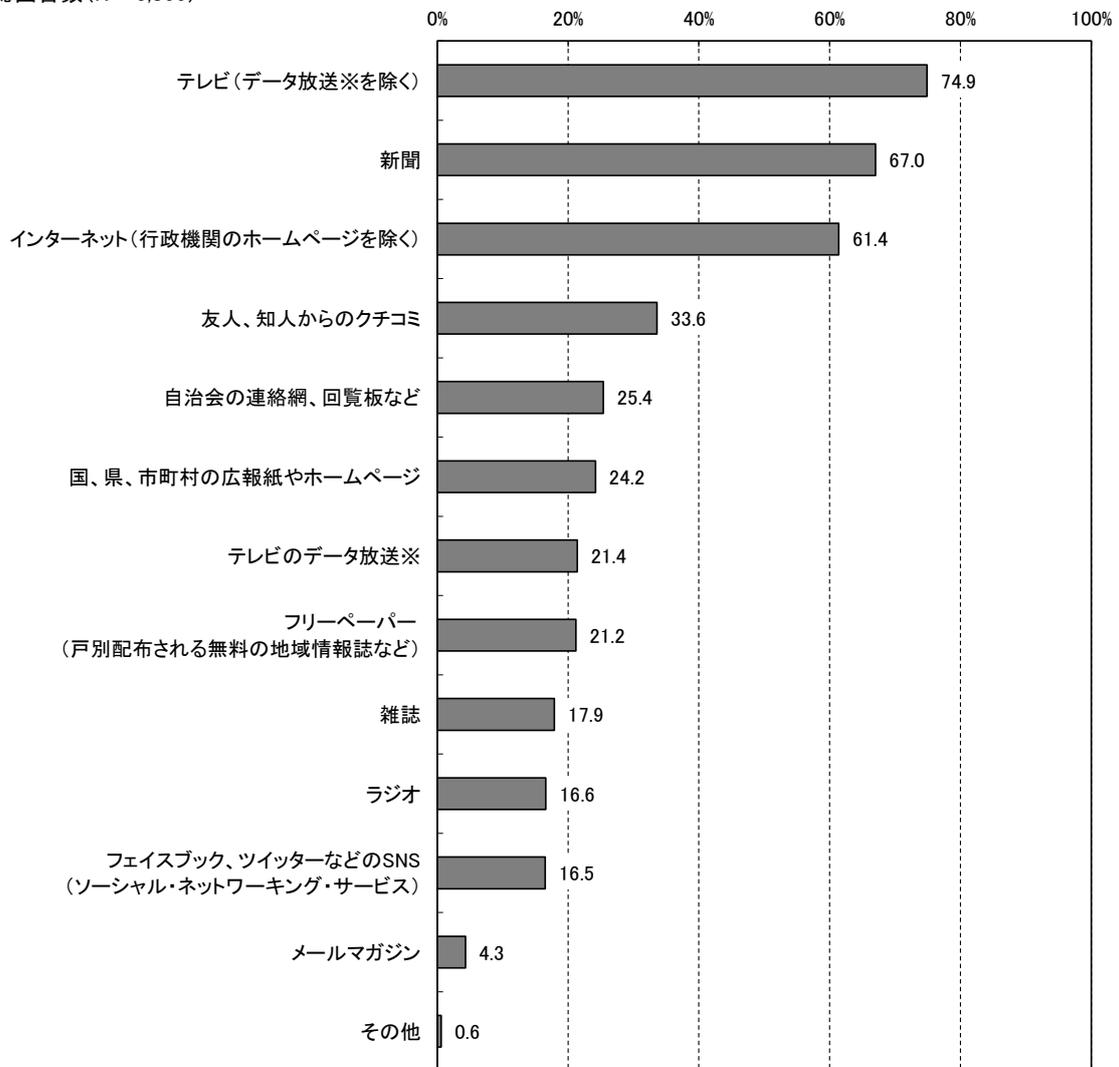
問5 生活に必要な情報の入手媒体

問5 あなたは、生活に必要な情報を何から得ていますか。(いくつでも)

図 5-1 生活に必要な情報の入手媒体

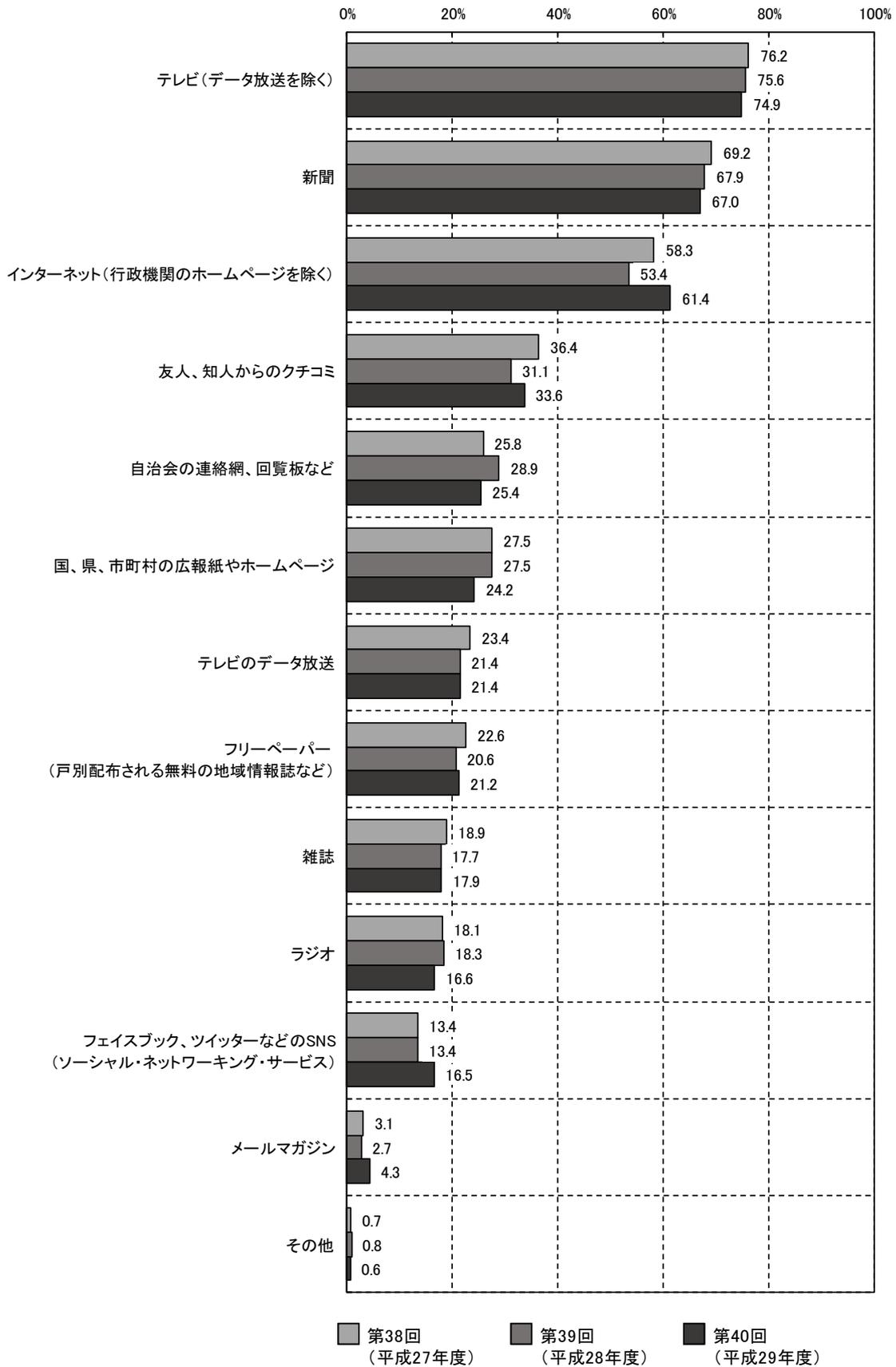
回答者数 (n = 1,522)

総回答数 (N = 5,866)



※ データ放送: リモコンの「dボタン」を押すと天気やニュースなどの情報を入手できるサービス

図 5-2 【前々回・前回比較】生活に必要な情報の入手媒体



問6 現在住んでいる地域は住みやすいか

問6 あなたにとって、現在お住まいの地域は住みやすいですか。(1つだけ)

図 6-1 現在住んでいる地域は住みやすいか

回答者数(n = 1,522)

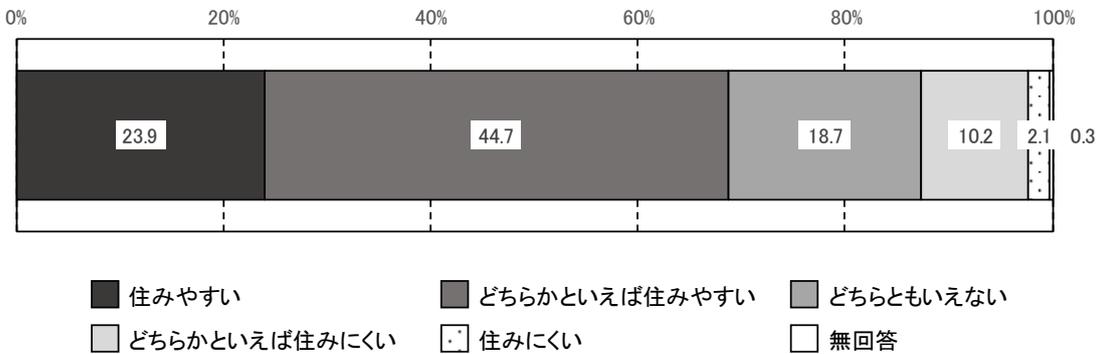
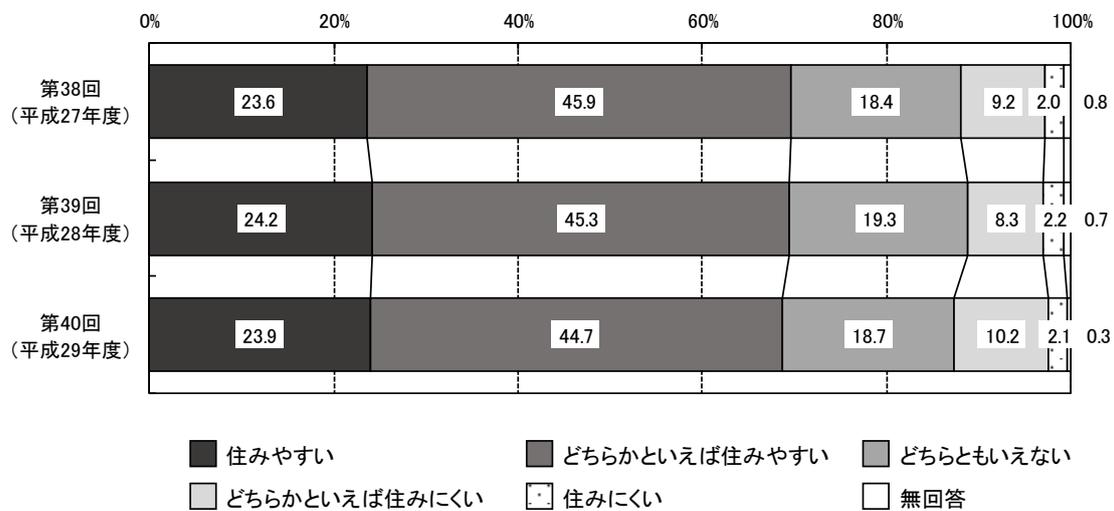


図 6-2 【前々回・前回比較】 現在住んでいる地域は住みやすいか



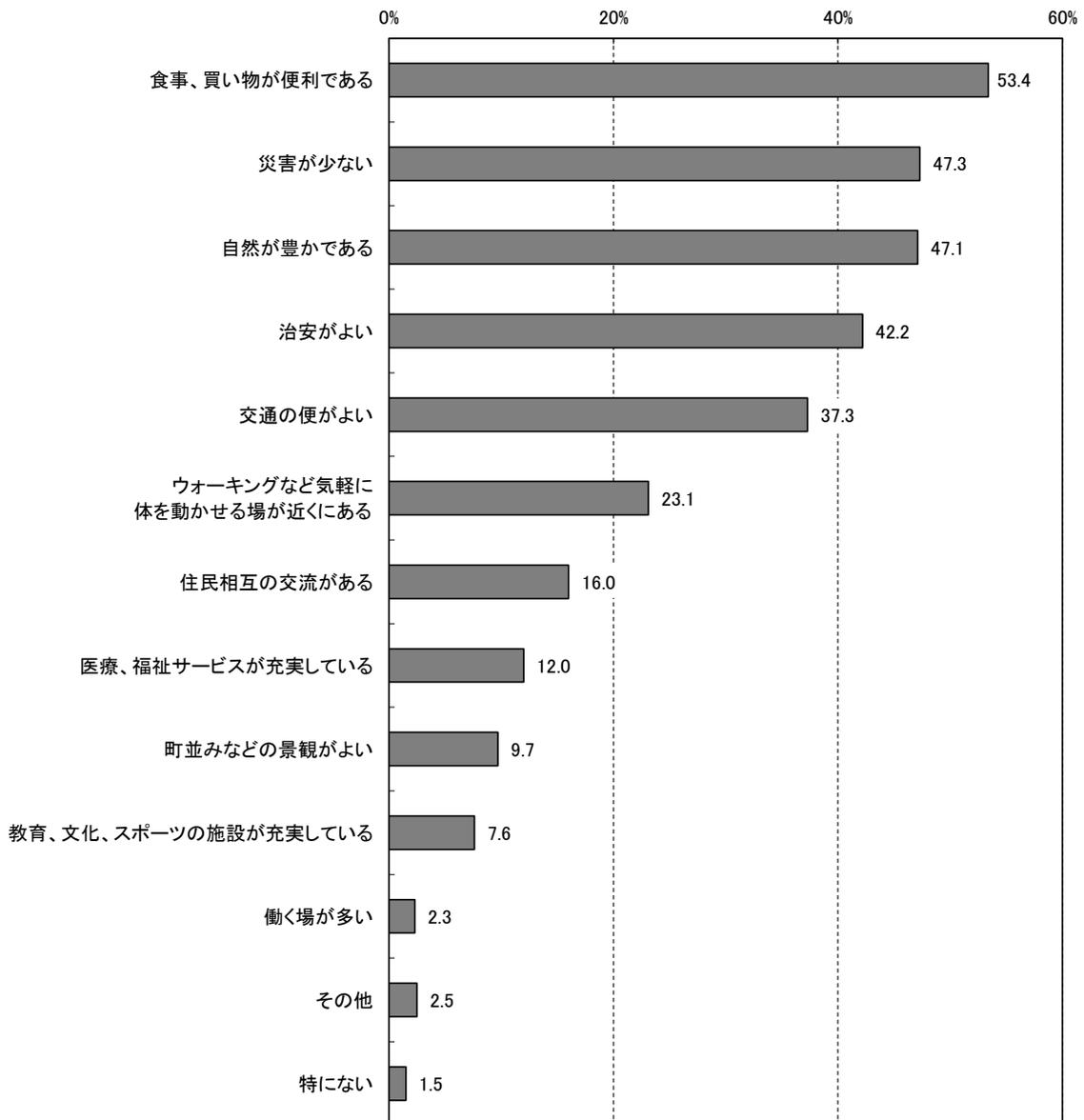
問6-2 住んでいる地域が住みやすいと感じる点

問6-2 「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と答えた方にお尋ねします。
 現在お住まいの地域が住みやすいと感じるのは、特にどのような点ですか。
 (いくつでも)

図 6-2-1 住んでいる地域が住みやすいと感じる点

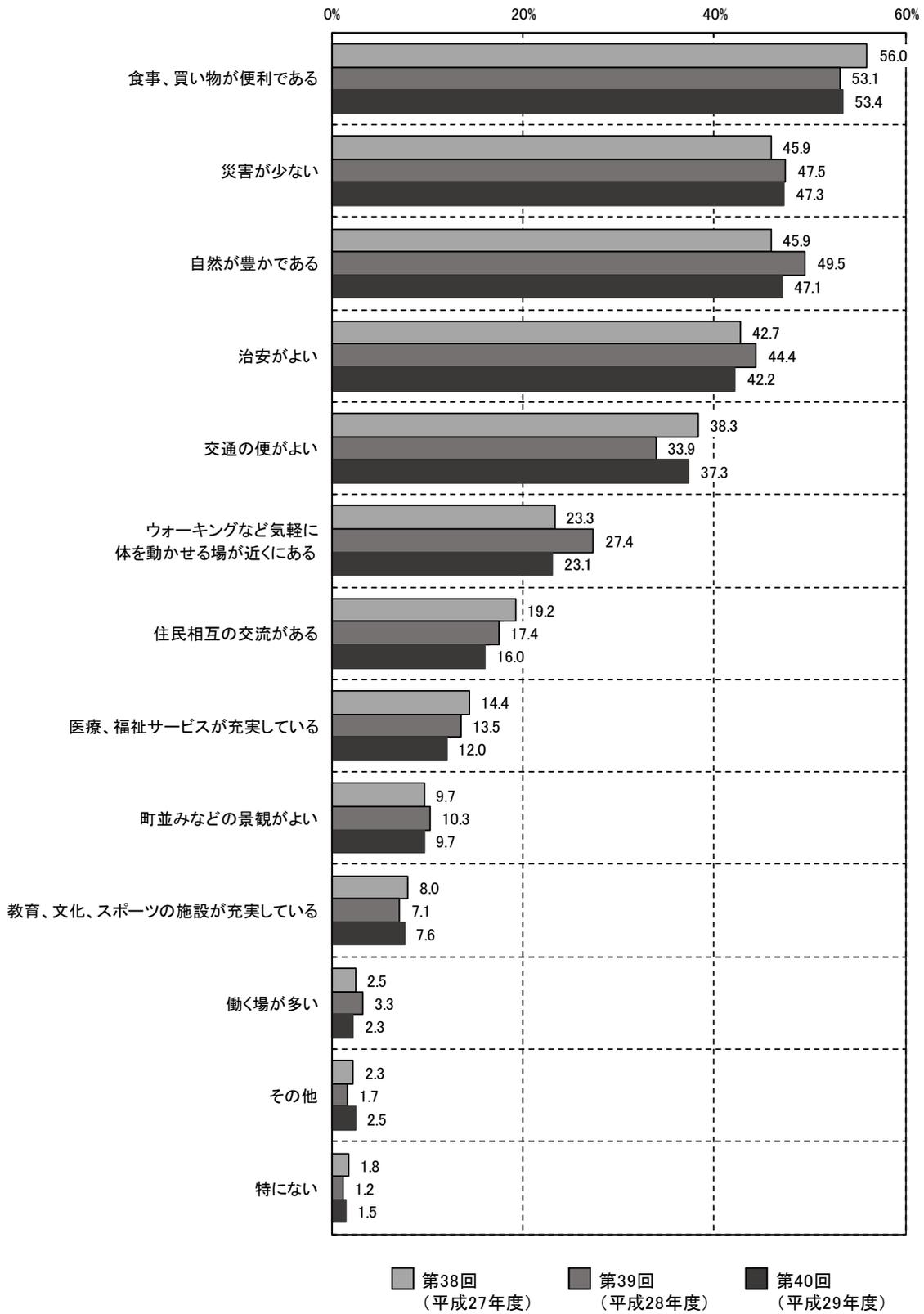
回答者数 (n = 1,045) ※

総回答数 (N = 3,156)



※ 問6で「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と答えた方のみ

図 6-2-2 【前々回・前回比較】 住んでいる地域が住みやすいと感じる点



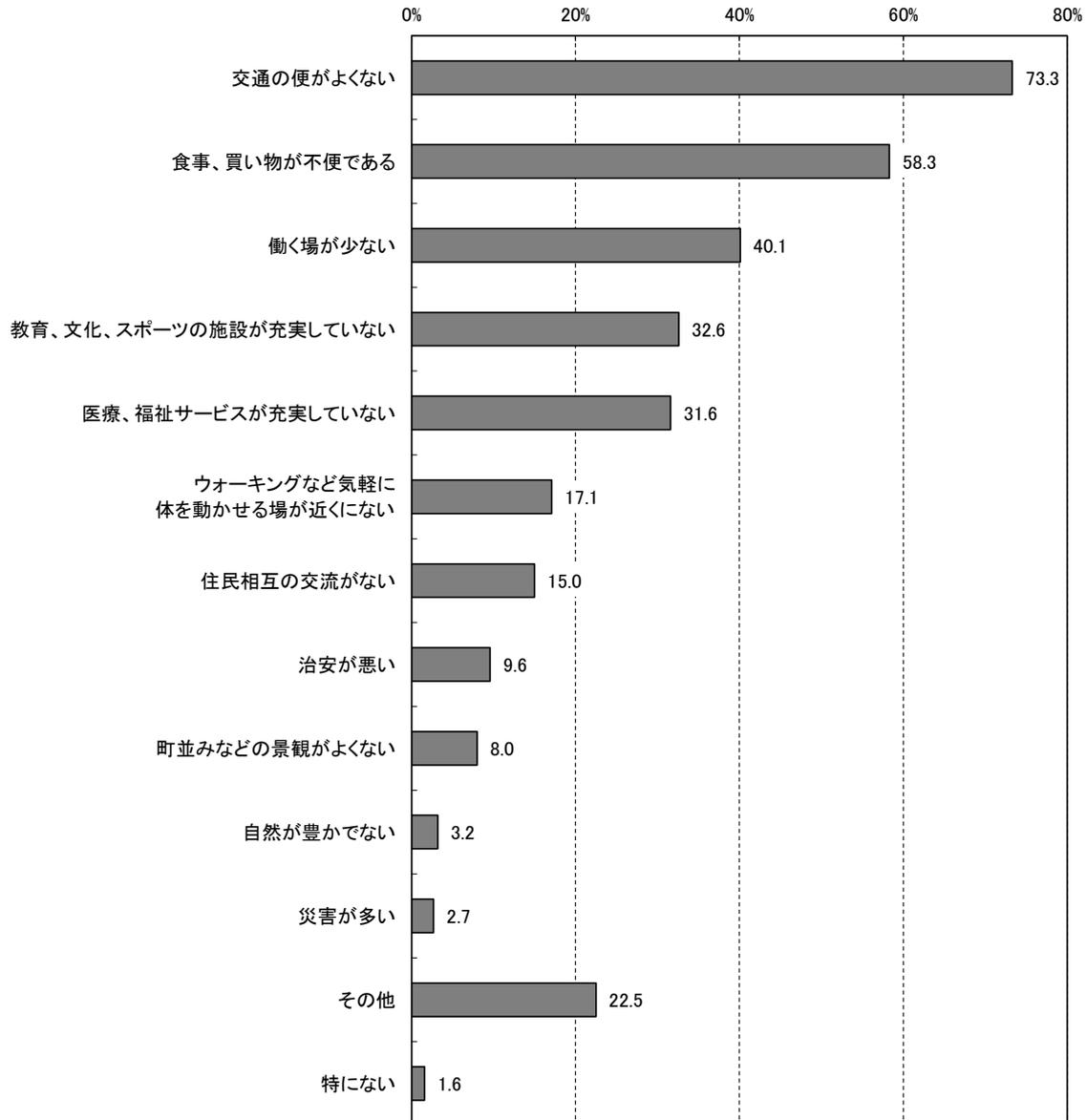
問6-3 住んでいる地域が住みにくいと感ずる点

問6-3 「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」と答えた方にお尋ねします。
現在お住まいの地域が住みにくいと感ずるのは、特にどのような点ですか。
(いくつでも)

図 6-3-1 住んでいる地域が住みにくいと感ずる点

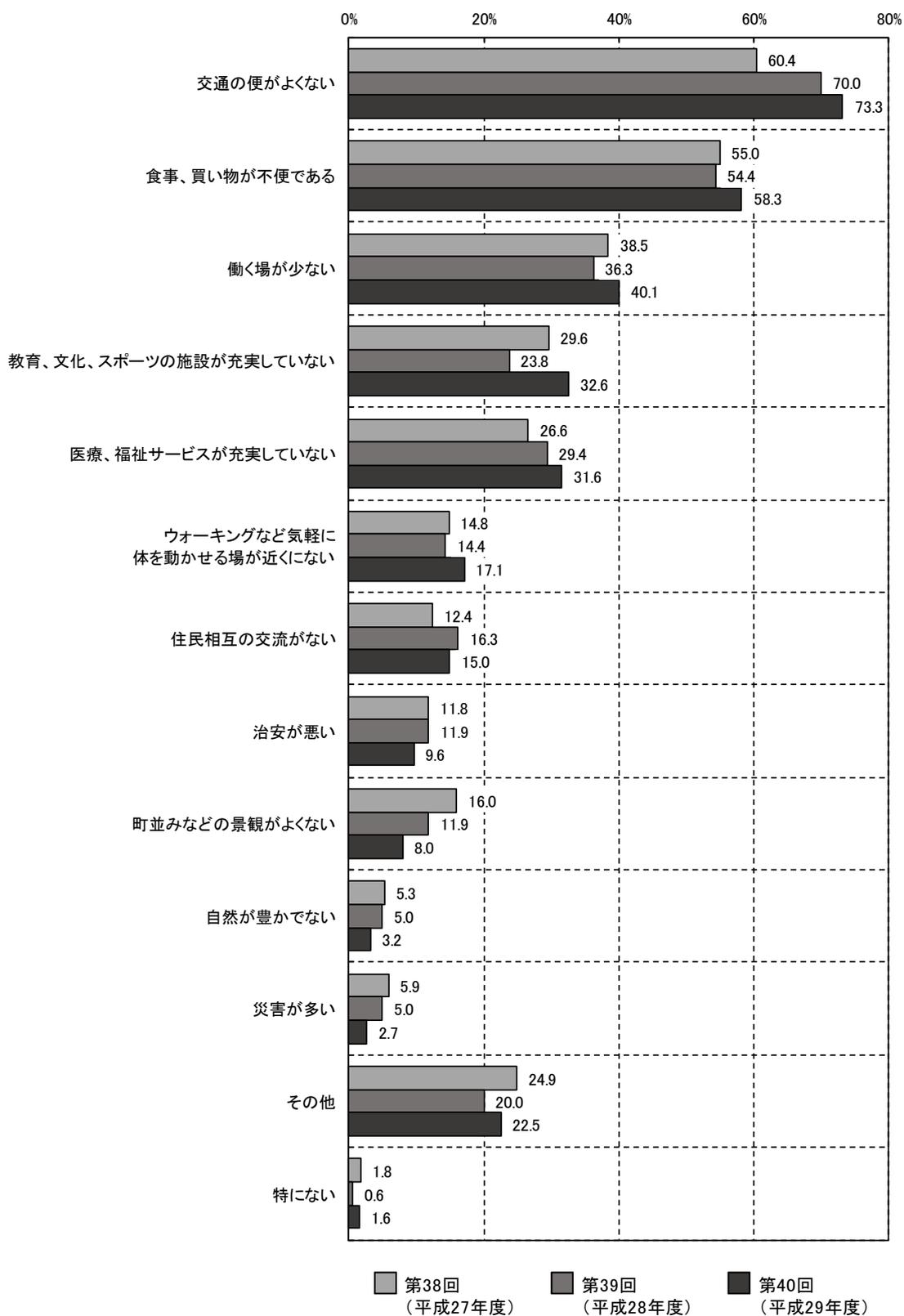
回答者数(n = 187)※

総回答数(N = 590)



※ 問6で「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」と答えた方のみ

図 6-3-2 【前々回・前回比較】 住んでいる地域が住みにくと感じる点



問7 今後も岐阜県に住みたいか

問7 あなたは、今後も岐阜県に住みたいと思いますか。(1つだけ)

図 7-1 今後も岐阜県に住みたいか

回答者数(n = 1,522)

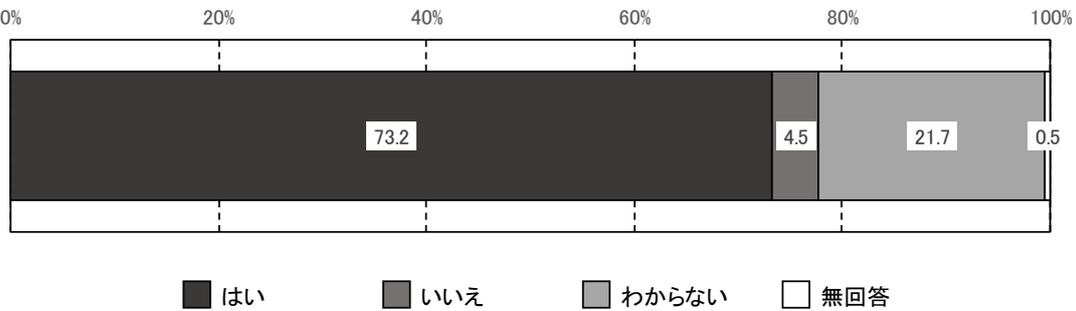
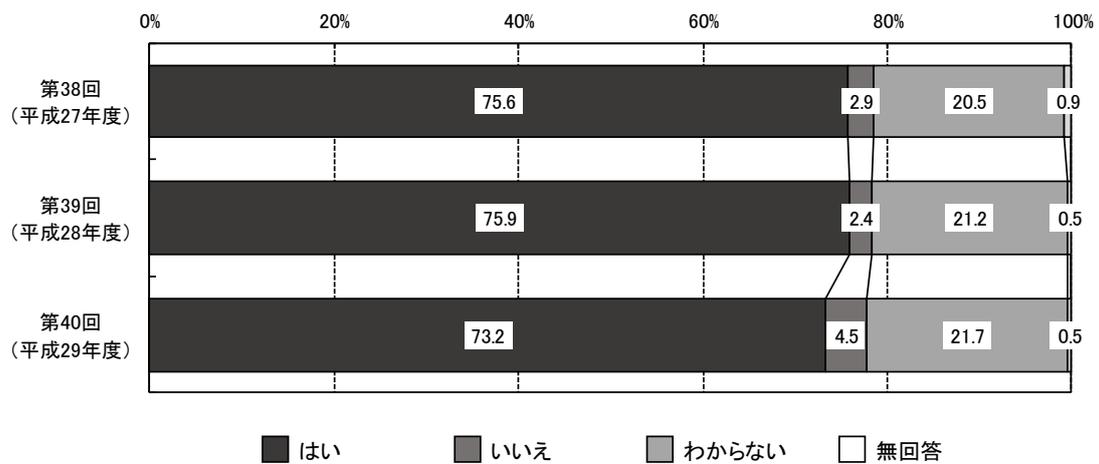


図 7-2 【前々回・前回比較】 今後も岐阜県に住みたいか

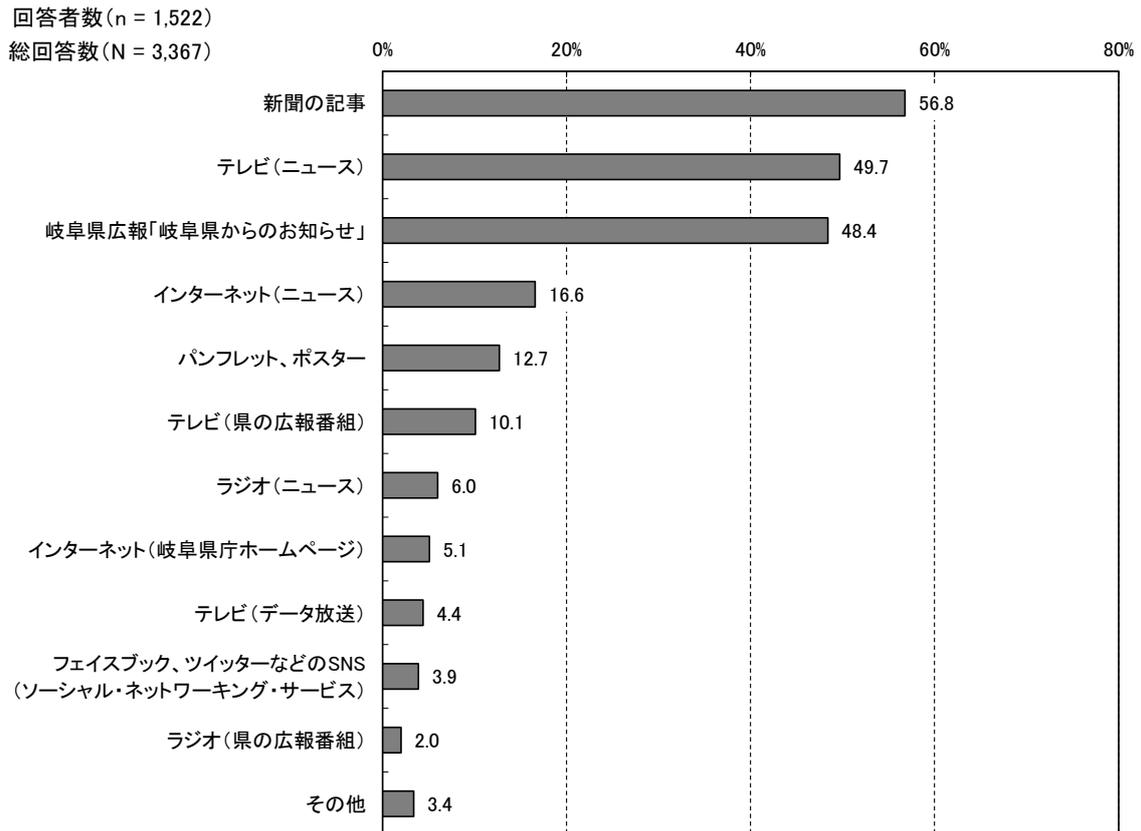


2. 2 県の取り組み全般について

問8 施策や事業についての情報の入手方法

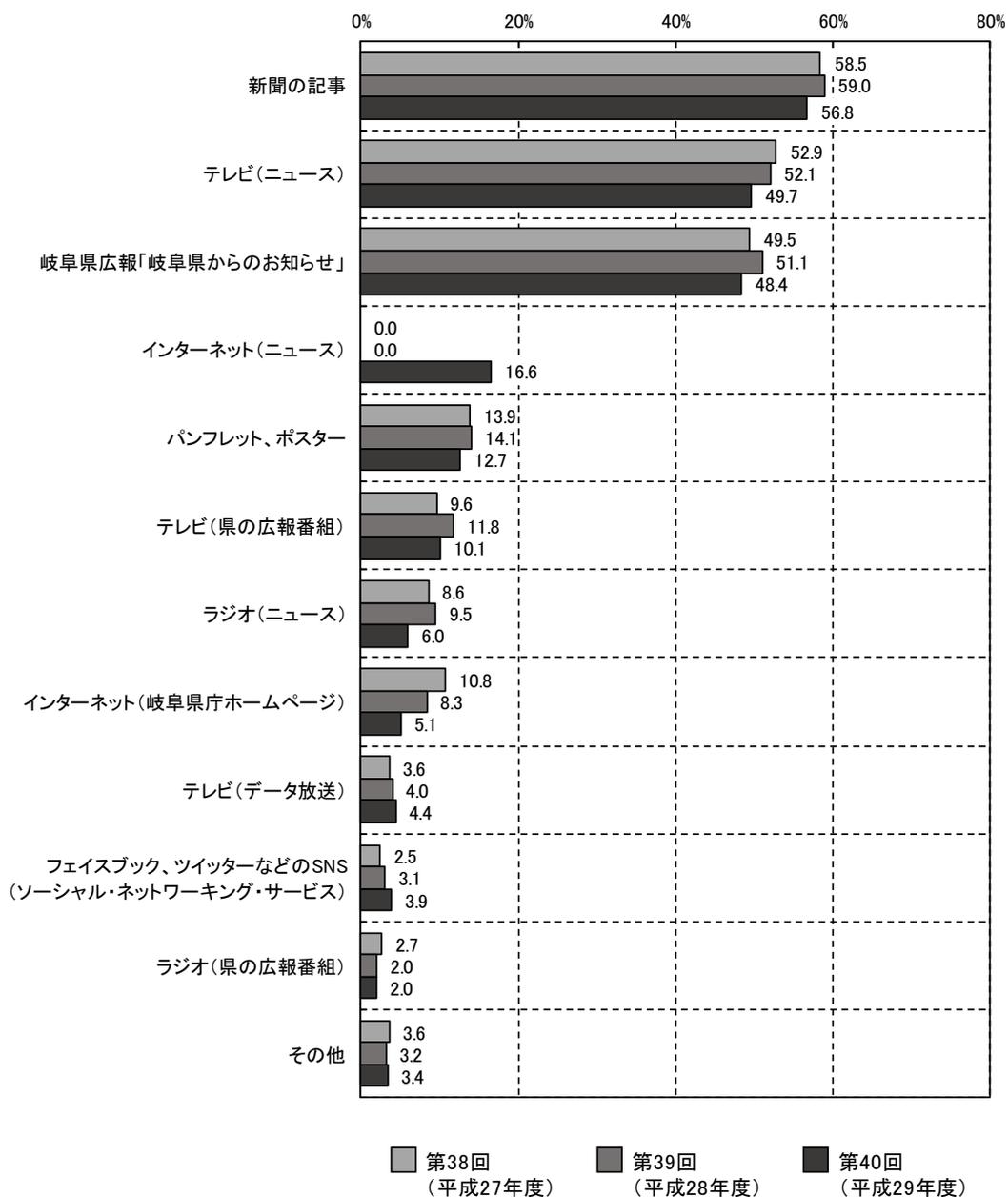
問8 あなたは、岐阜県が行っている施策や事業を、何によって知ることが多いですか。
(いくつでも)

図 8-1 施策や事業についての情報の入手方法



※ 選択肢、「インターネット(ニュース)」は今回調査より

図 8-2 【前々回・前回比較】 施策や事業についての情報の入手方法



問9 県事業への関心の有無

問9 あなたは、岐阜県が行っている事業やその進め方について、関心をお持ちですか。
(1つだけ)

図 9-1 県事業への関心の有無

回答者数 (n = 1,522)

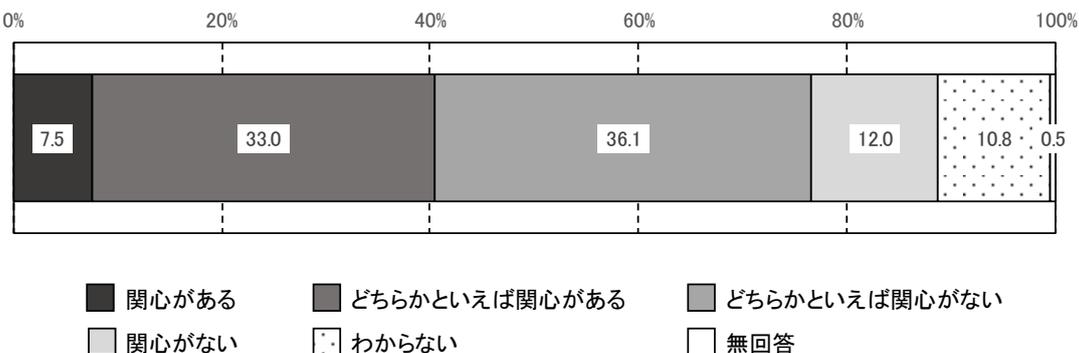
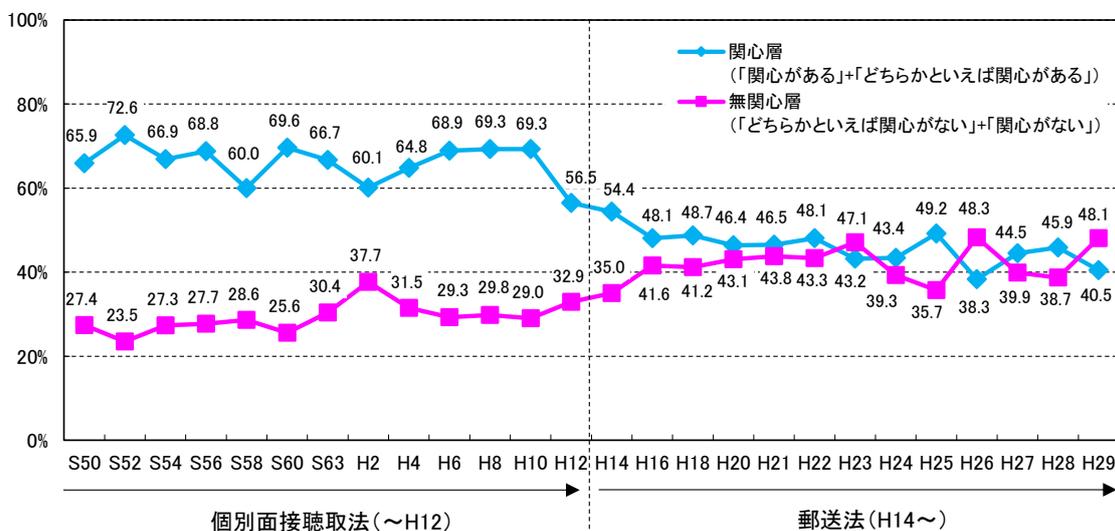


図 9-2 【経年変化】 県事業への関心の有無



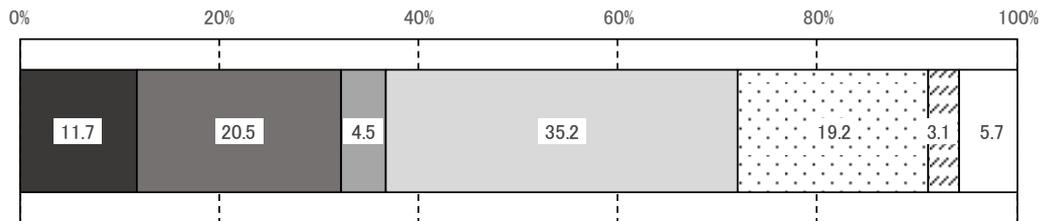
※ 調査方法:平成 12 年度まで個別面接聴取法、平成 14 年度から郵送法

問9-2 県事業に関心がない理由

問9-2 「どちらかといえば関心がない」「関心がない」と答えた方にお尋ねします。
 あなたが、岐阜県が行っている事業やその進め方に関心がないのは、どのような理由からですか。(1つだけ)

図 9-2-1 県事業に関心がない理由

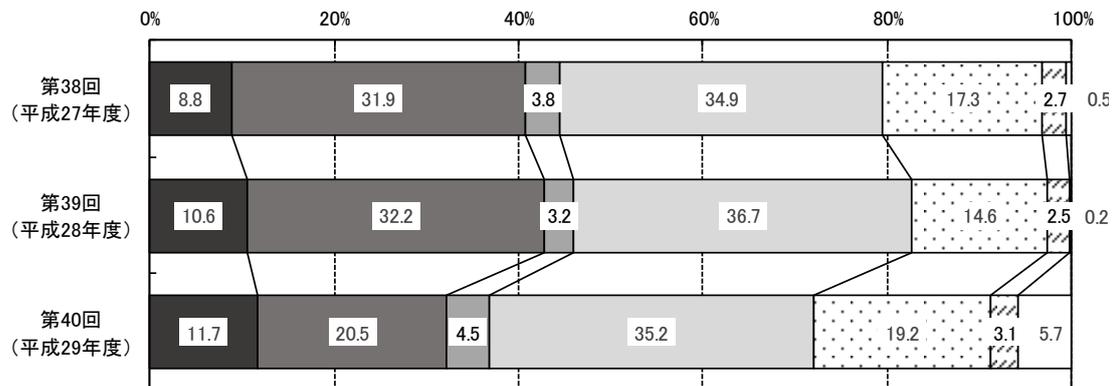
回答者数(n = 733)※



- 県の行政そのものに興味がないから
- 県がどのような仕事をしているのかわからないから
- 県の仕事は、自分に関係がないから
- 県の施設を利用したり、県の仕事に接する機会が少ないから
- 自分たちの意見が反映されるとは思えないから
- その他
- 無回答

※ 問9で「どちらかといえば関心がない」「関心がない」と答えた方のみ

図 9-2-2 【前々回・前回比較】 県事業に関心がない理由



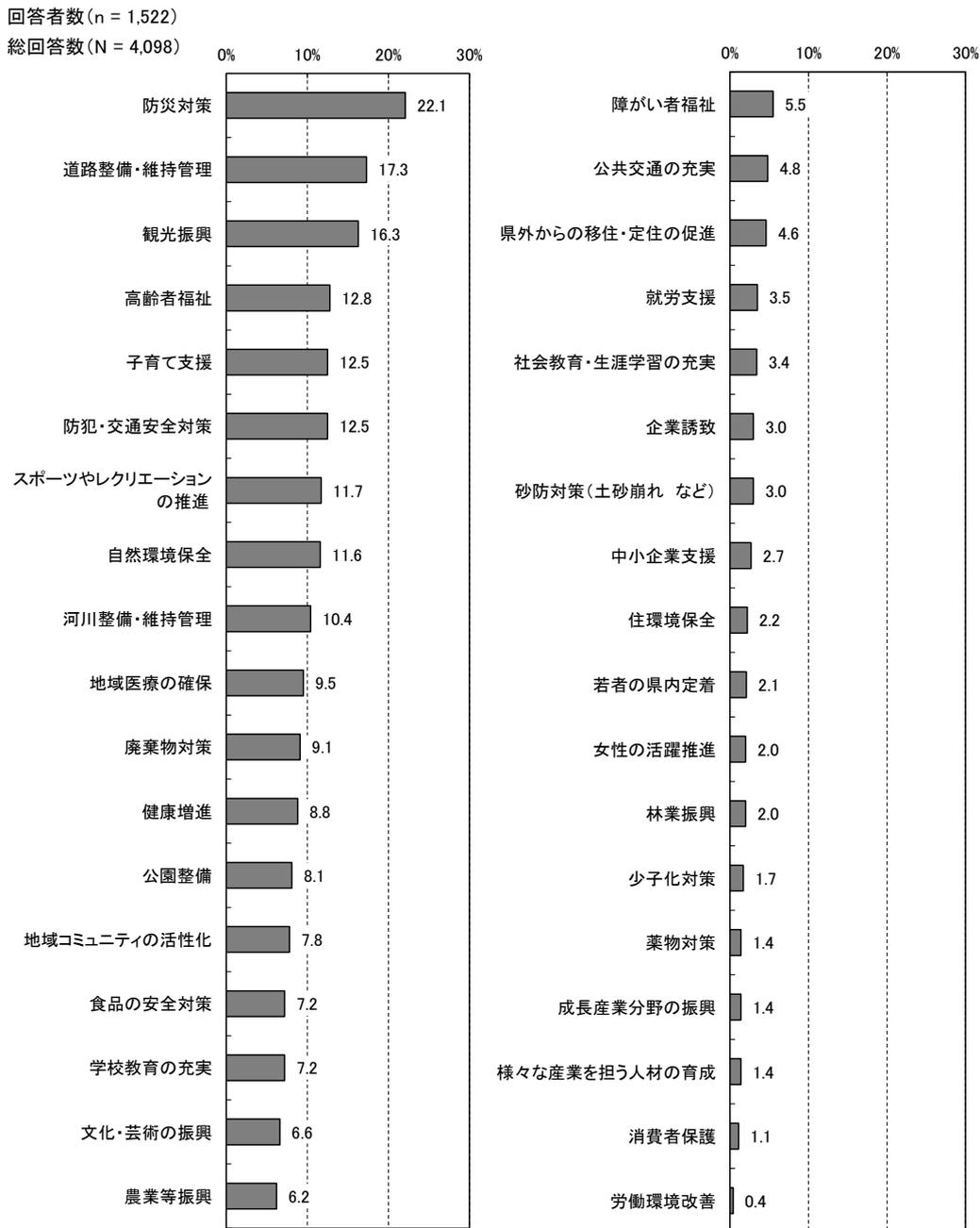
- 県の行政そのものに興味がないから
- 県がどのような仕事をしているのかわからないから
- 県の仕事は、自分に関係がないから
- 県の施設を利用したり、県の仕事に接する機会が少ないから
- 自分たちの意見が反映されるとは思えないから
- その他
- 無回答

問10 県の取り組みでよくやっていると思う分野、努力が足りないと思う分野

問10 あなたが、県の取り組みについてよくやっていると思うのは、どの分野ですか。
また、努力が足りないと思うのは、どの分野ですか。(それぞれ5つまで)

【県の取り組みでよくやっていると思う分野】

図 10-1 県の取り組みでよくやっていると思う分野



※ 第 38 回調査では、「よくやっている」「どちらかといえば、よくやっている」と答えた方のみに、選択肢が 13 分野で 3 つまでの選択であった。

第 39 回調査では、選択肢が 13 分野で 3 つまでの選択であった。

※ 本問における選択肢は、図表の構成上、以下のとおり略して表示しているものがある。

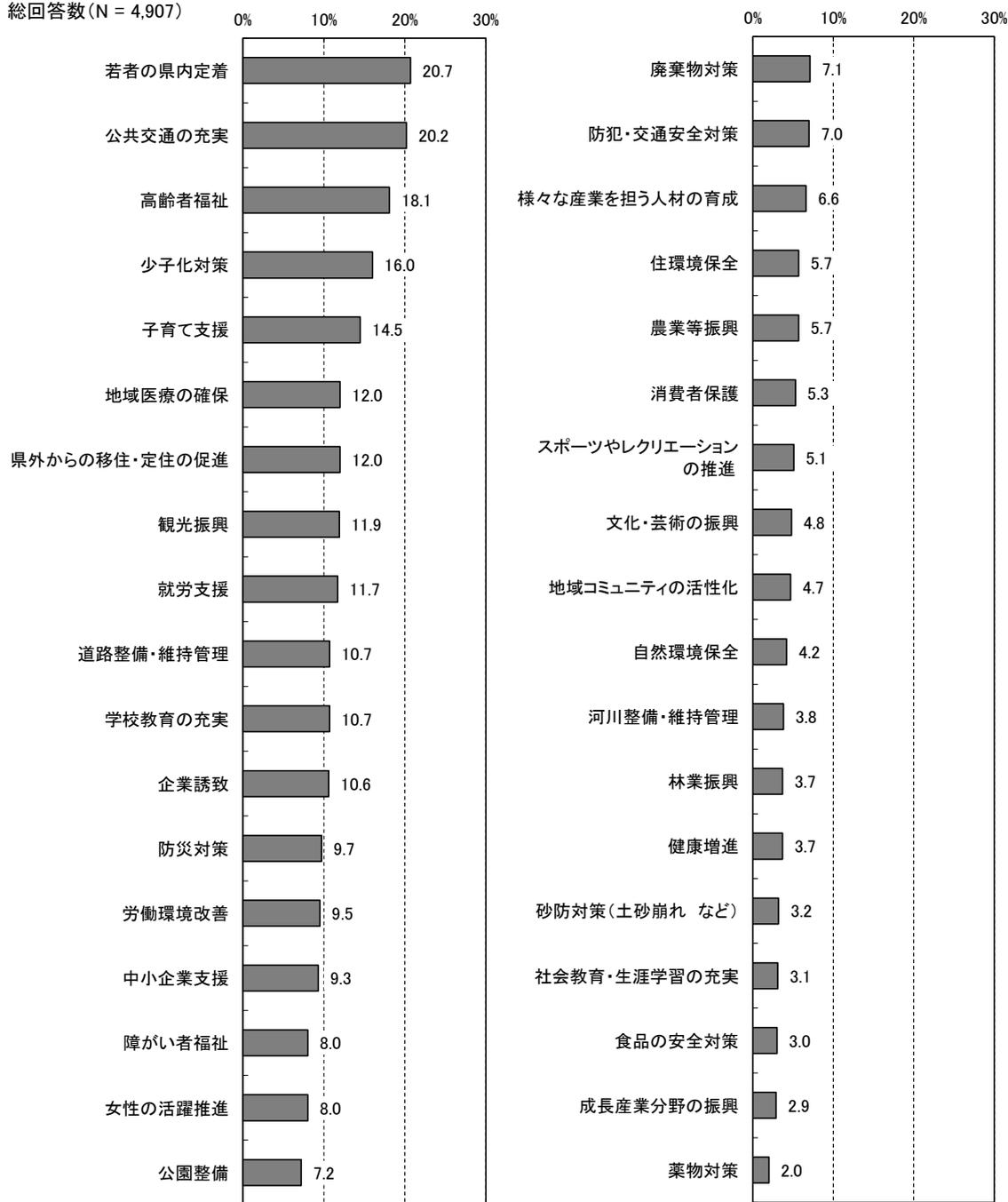
- ・住環境保全: 騒音・振動・大気・土壌対策などの住環境保全
- ・農業等振興: 農業(畜産業・水産業含む)振興

【県の取り組みで努力が足りないと思う分野】

図 10-2 県の取り組みで努力が足りないと思う分野

回答者数 (n = 1,522)

総回答数 (N = 4,907)



※ 第 38 回調査では、「どちらかといえば、努力が足りない」「努力が足りない」と答えた方のみに、選択肢が 13 分野で 3 つまでの選択であった。

第 39 回調査では、選択肢が 13 分野で 3 つまでの選択であった。

※ 本問における選択肢は、図表の構成上、以下のとおり略して表示しているものがある。

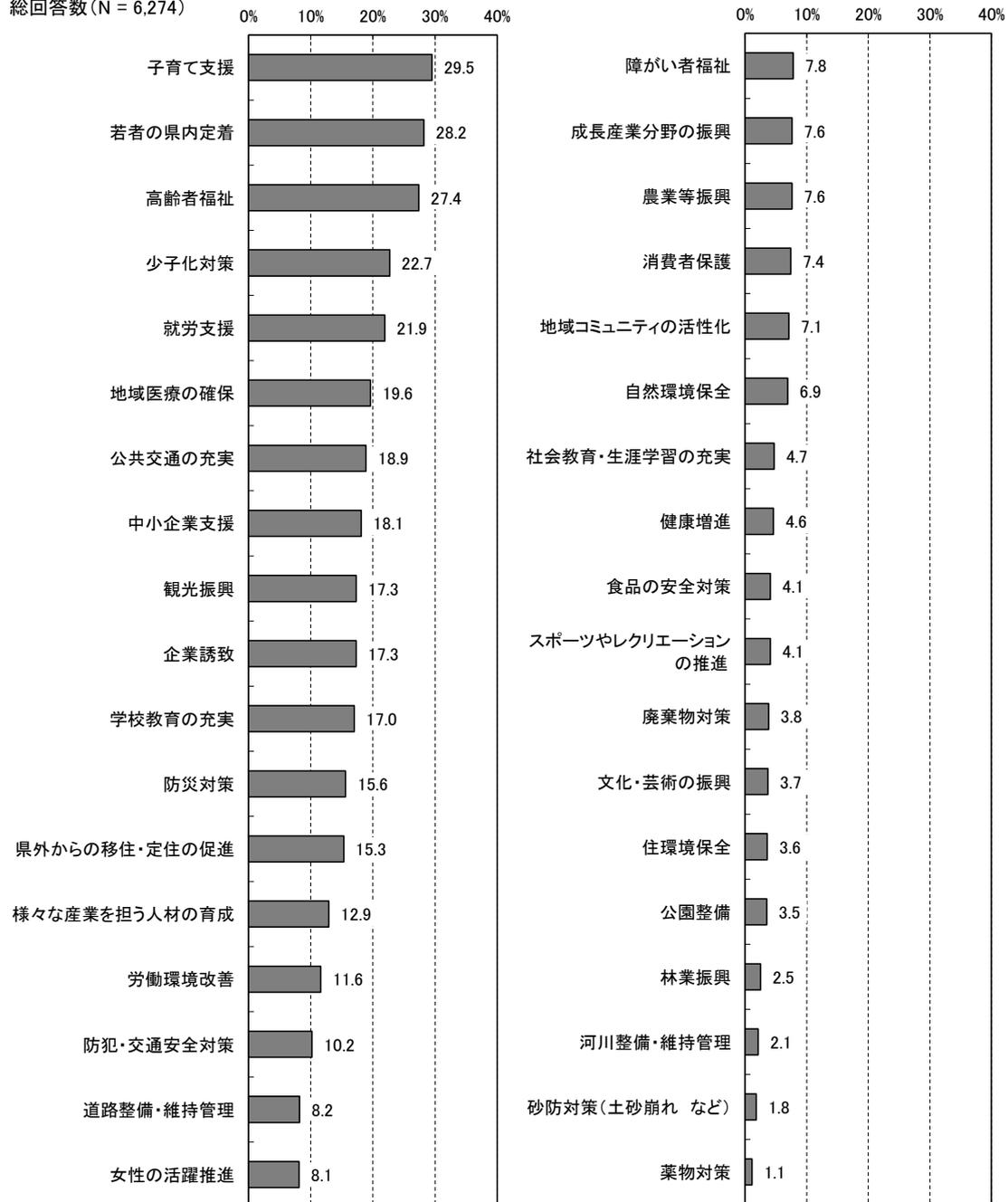
- ・住環境保全: 騒音・振動・大気・土壌対策などの住環境保全
- ・農業等振興: 農業(畜産業・水産業含む)振興

問1-1 重点的に進めるべきだと思う分野

問1-1 少子高齢化に伴う、産業や地域社会の担い手の減少及び国内市場の縮小などによる国内外からの消費の呼び込みや所得の獲得における課題に対応するため、あなたが、重点的に進めるべきだと思う分野はどれですか。(5つまで)

図 11-1 重点的に進めるべきだと思う分野

回答者数 (n = 1,522)
総回答数 (N = 6,274)



※ 第 38・39 回調査では、「特に重要だと思う県の施策」の設問で、選択肢は 32 施策で 5 つまでの選択であった。

※ 本問における選択肢は、図表の構成上、以下のとおり略して表示しているものがある。

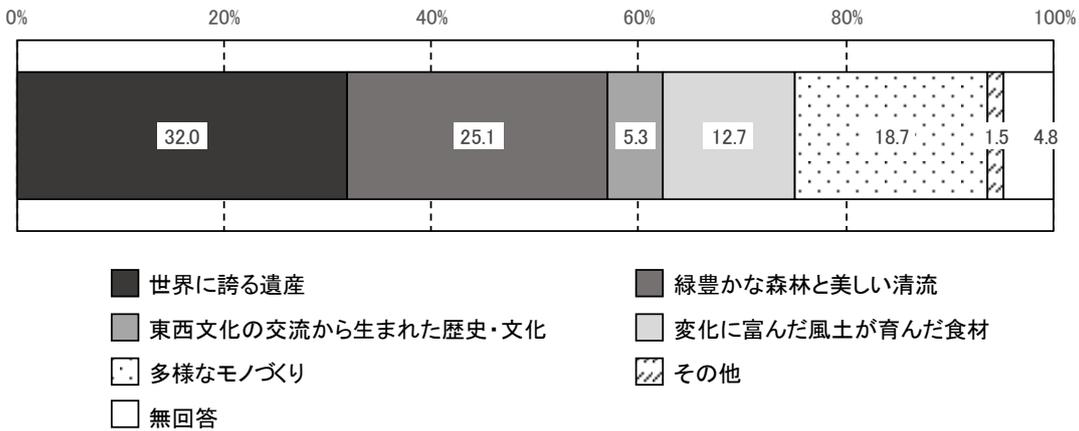
- ・住環境保全: 騒音・振動・大気・土壌対策などの住環境保全
- ・農業等振興: 農業(畜産業・水産業含む)振興

問11-2 国の内外に誇れるもの

問11-2 あなたは、人や消費を国の内外から県内に呼び込むために、岐阜県が国の内外に誇れるものは何だと思いますか。(1つだけ)

図 11-2-1 国の内外に誇れるもの

回答者数(n = 1,522)



※ 第38・39回調査では、「国の内外に誇れるもの」は聞いていない。

※ 本問における選択肢は、図表の構成上、以下のとおり略しているものがある。

- ・世界に誇る遺産: ユネスコ世界文化遺産「白川郷合掌造り集落」、ユネスコ無形文化遺産「本美濃紙、山・鉾・屋台行事」、世界かんがい施設遺産「曾代用水」、世界農業遺産「清流長良川の鮎」
- ・緑豊かな森林と美しい清流: 緑豊かな森林と美しい清流に代表される自然や景観
- ・東西文化の交流から生まれた歴史・文化: 古戦場や城跡、伝統的な街並み、地歌舞伎など
- ・変化に富んだ風土が育んだ食材: 飛騨牛、鮎、柿、栗、いちご、トマト、米など
- ・多様なモノづくり: 木工、和紙、刃物、陶磁器などの地域産業や機械、航空宇宙産業など

問12 「清流の国ぎふ」の認知度

問12 あなたは、岐阜県を「清流の国ぎふ」として打ち出していることを知っていますか。
(1つだけ)

図 12-1 「清流の国ぎふ」の認知度

回答者数(n = 1,522)

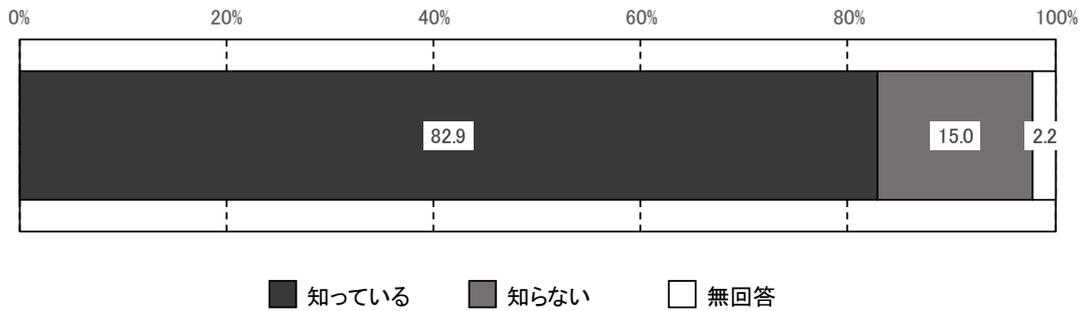
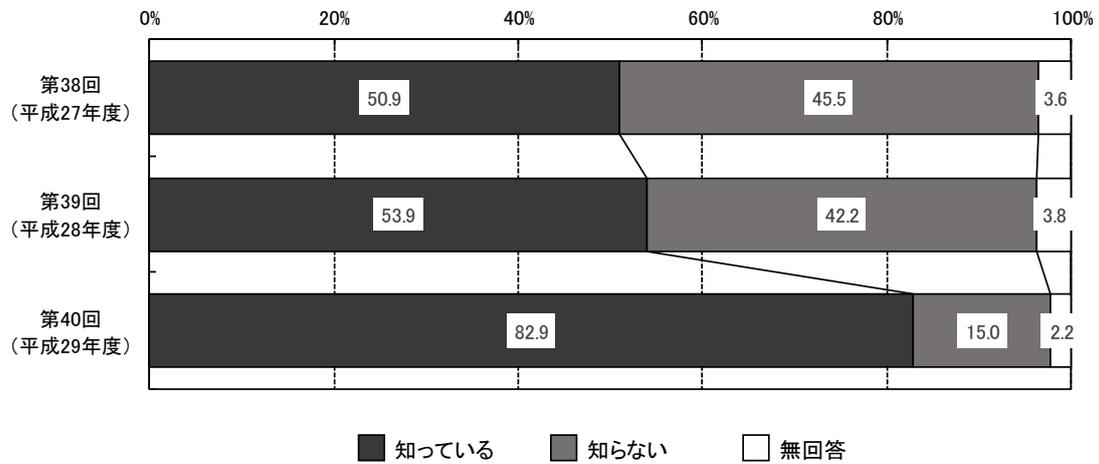


図 12-2 【前々回・前回比較】「清流の国ぎふ」の認知度



※ 第 38・39 回調査では、設問は「「清流の国ぎふ」を地域づくりのキーワードとして掲げ、各種の施策に取り組んでいることを知っていますか。」であった。

2. 3 生活を取り巻くさまざまな課題について

問13 「高齢者」「障がい者」に対する福祉サービス

問13 あなたがお住まいの地域で、「高齢者」「障がい者」に対する福祉サービスは足りていると思いますか。(それぞれ1つずつ)

【「高齢者」に対する福祉サービス】

図 13-1 「高齢者」に対する福祉サービス

回答者数(n = 1,522)

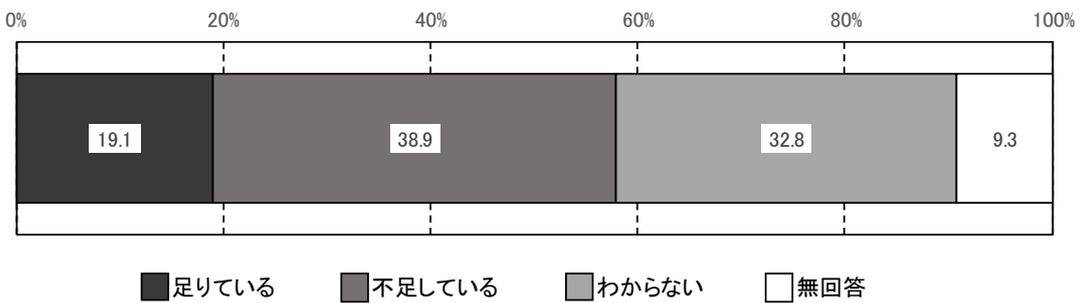
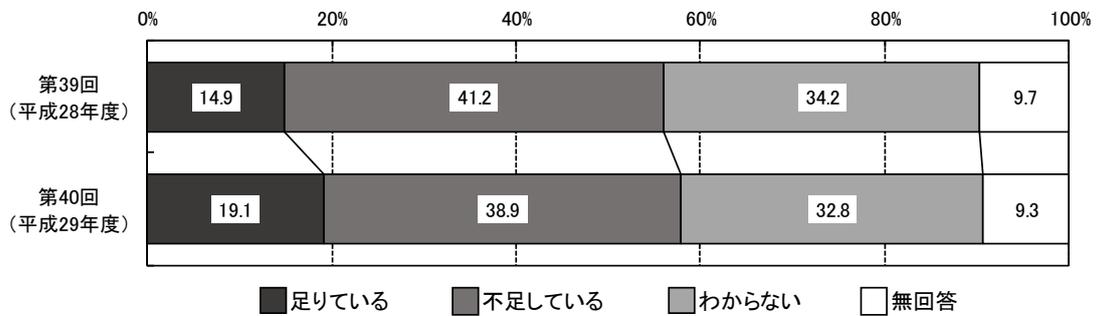


図 13-2 【前回比較】「高齢者」に対する福祉サービス



※ 第38回調査では、「高齢者」に対する福祉サービスは聞いていない。

【「障がい者」に対する福祉サービス】

図 13-3 「障がい者」に対する福祉サービス

回答者数 (n = 1,522)

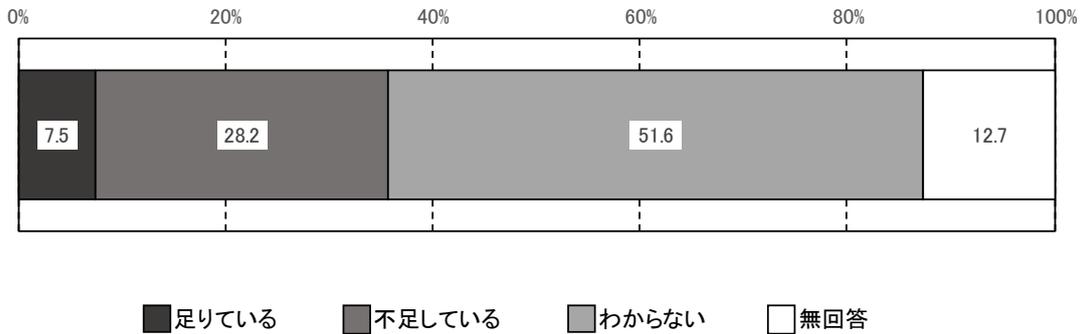
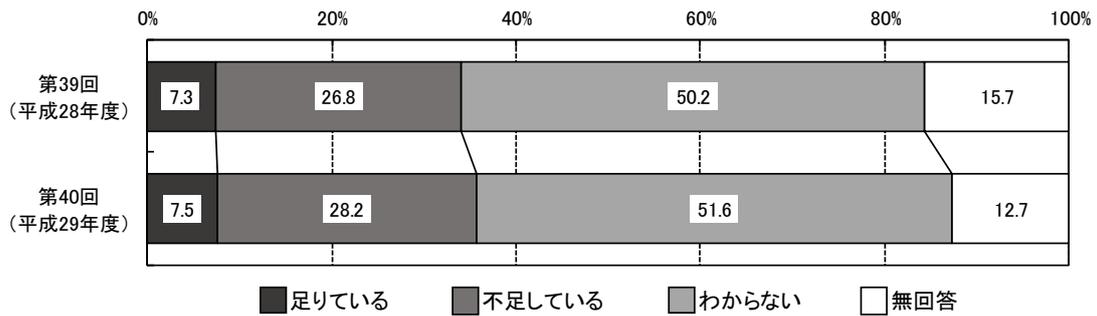


図 13-4 【前回比較】「障がい者」に対する福祉サービス



※ 第 38 回調査では、「障がい者」に対する福祉サービスは聞いていない。

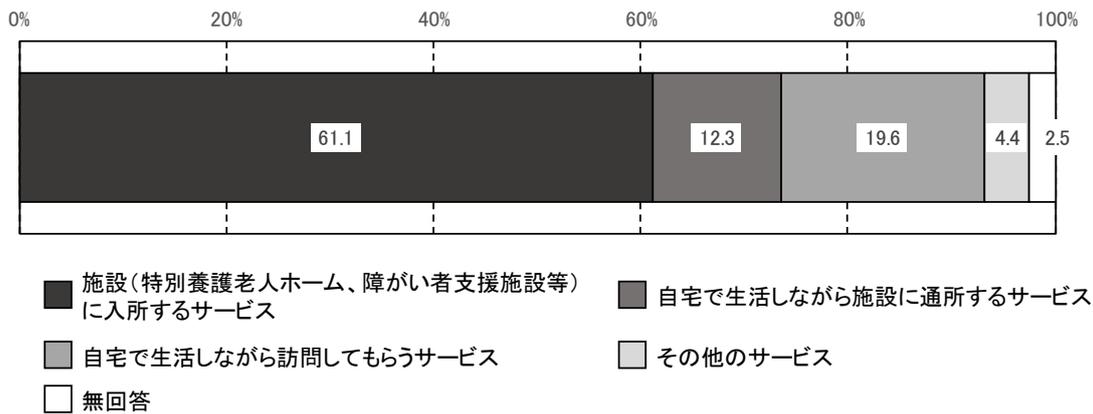
問13-2 不足している「高齢者」「障がい者」に対する福祉サービス

問13-2 「不足している」と答えた方にお尋ねします。不足していると思う「高齢者」「障がい者」に対する福祉サービスなどは何ですか。(それぞれ1つずつ)

【不足している「高齢者」に対する福祉サービス】

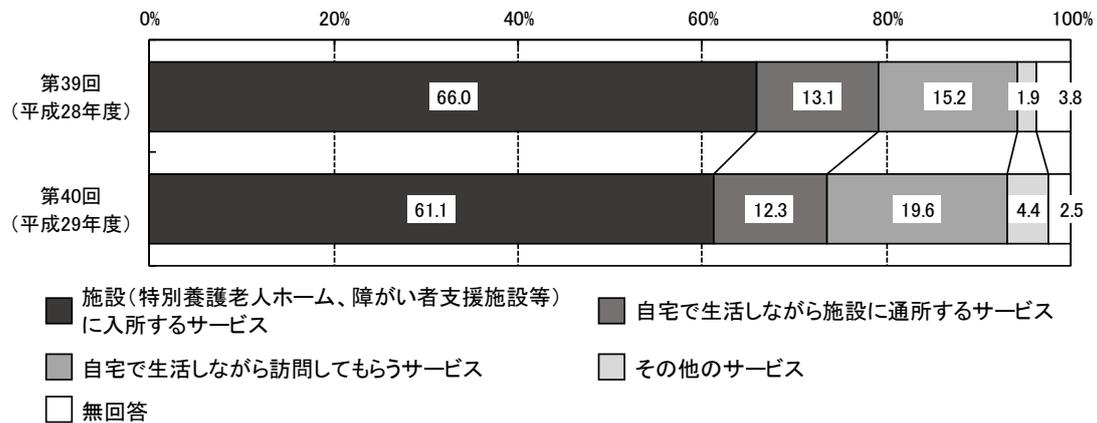
図 13-2-1 不足している「高齢者」に対する福祉サービス

回答者数(n = 592)※



※ 問13で「高齢者」に対する福祉サービスが「不足している」と答えた方のみ

図 13-2-2 【前回比較】 不足している「高齢者」に対する福祉サービス

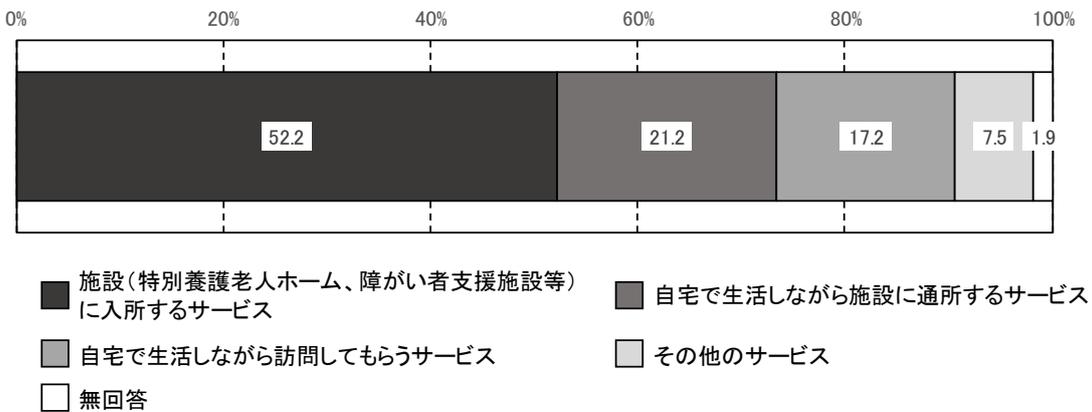


※ 第38回調査では、すべての方に「不足している「高齢者」に対する福祉サービス」を聞いている。

【不足している「障がい者」に対する福祉サービス】

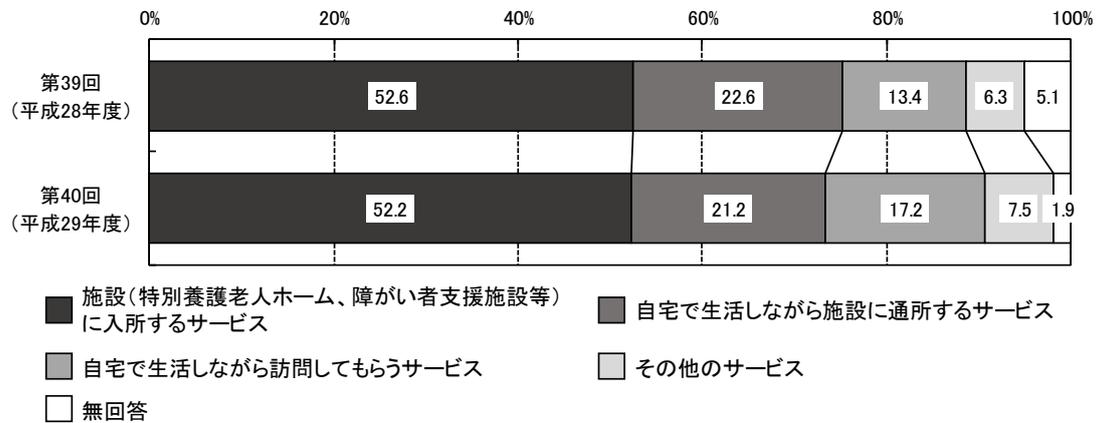
図 13-2-3 不足している「障がい者」に対する福祉サービス

回答者数 (n = 429) ※



※ 問 13 で「障がい者」に対する福祉サービスが「不足している」と答えた方のみ

図 13-2-4 【前回比較】 不足している「障がい者」に対する福祉サービス



※ 第 38 回調査では、すべての方に「不足している「障がい者」に対する福祉サービス」を聞いている。

問14 地域全体で子育てを支える環境の整備

問14 あなたがお住まいの地域では、地域全体で子育てを支える環境が整っていると思いますか。(1つだけ)

図14-1 地域全体で子育てを支える環境の整備

回答者数(n = 1,522)

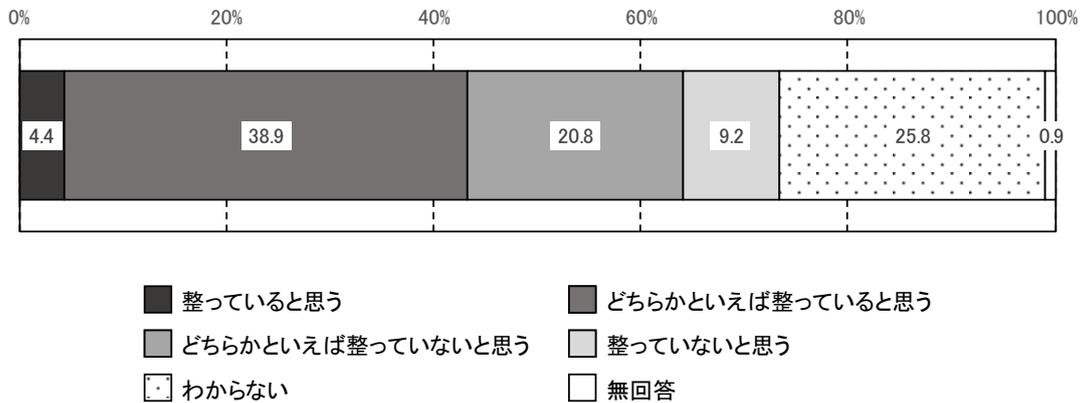
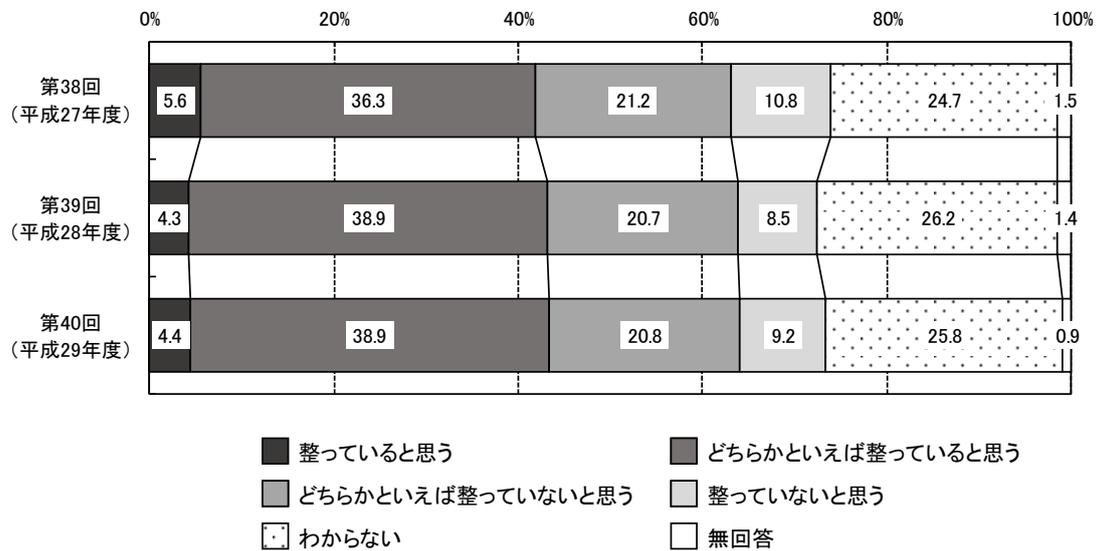


図14-2 【前々回・前回比較】 地域全体で子育てを支える環境の整備



問15 過去1年間に犯罪にあったこと、危険を感じたことの有無

問15 あなたは、過去1年間に犯罪被害にあったこと、または犯罪に巻き込まれる危険を感じたことがありますか。(1つだけ)

図15-1 過去1年間に犯罪にあったこと、危険を感じたことの有無

回答者数(n = 1,522)

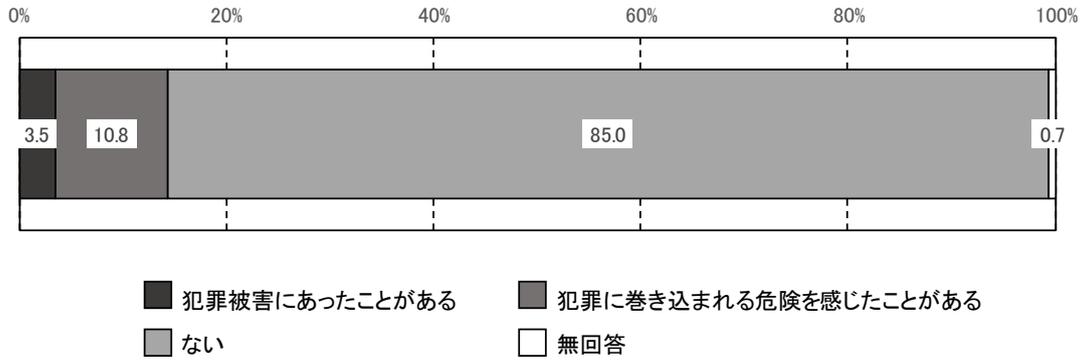
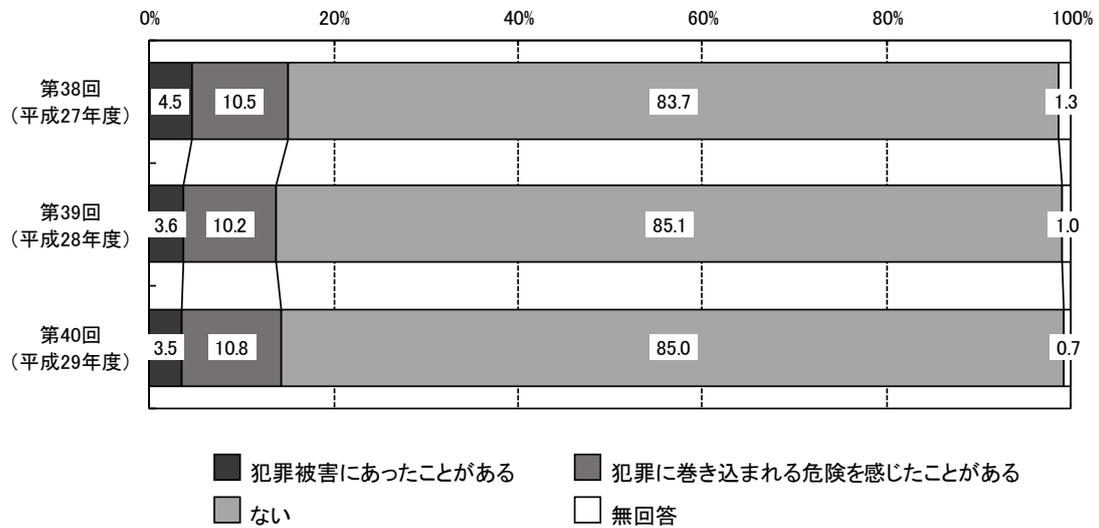


図15-2 【前々回・前回比較】 過去1年間に犯罪にあったこと、危険を感じたことの有無

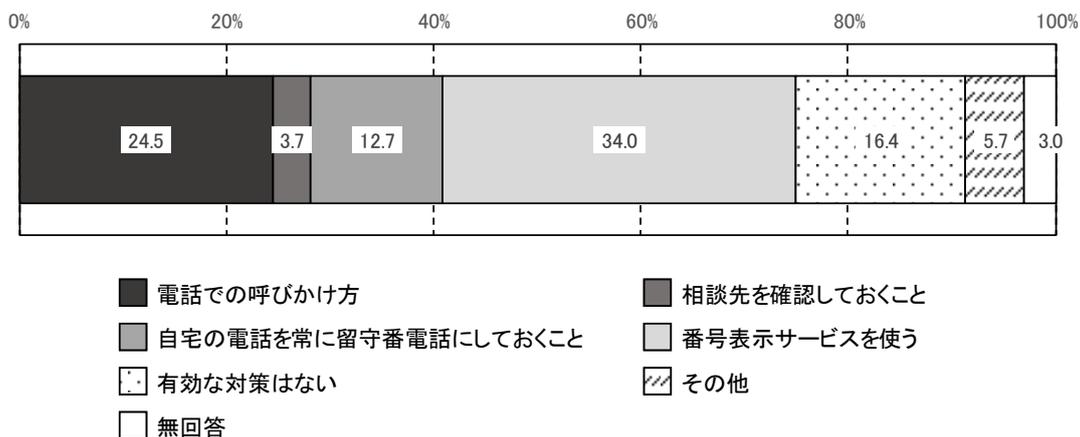


問16 不審な電話による勧誘被害の対策

問16 あなたは、不審な電話による悪質商法や振り込め詐欺被害などを防ぐためにどのようなことをしていますか。(1つだけ)

図 16-1 不審な電話による勧誘被害の対策

回答者数(n = 1,522)



- ※ 第 38・39 回調査では、「不審な電話による勧誘被害の対策」は聞いていない。
- ※ 本問における選択肢は、図表の構成上、以下のとおり略して表示しているものがある。
 - ・電話での呼びかけ方: 日頃から家族と電話での呼びかけ方などについて話し合っておくこと
 - ・番号表示サービスを使う: 番号表示サービスを使って、知らない相手からの電話には出ないこと

問17 社会貢献活動への参加

問17 あなたは、NPO（民間非営利組織）やボランティアなど、自発的に社会のために取り組む活動に参加していますか。（1つだけ）

図 17-1 社会貢献活動への参加

回答者数 (n = 1,522)

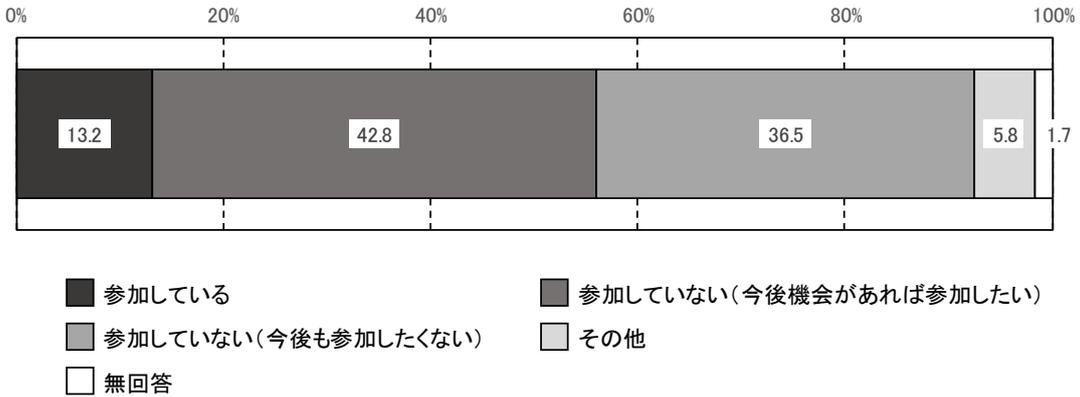
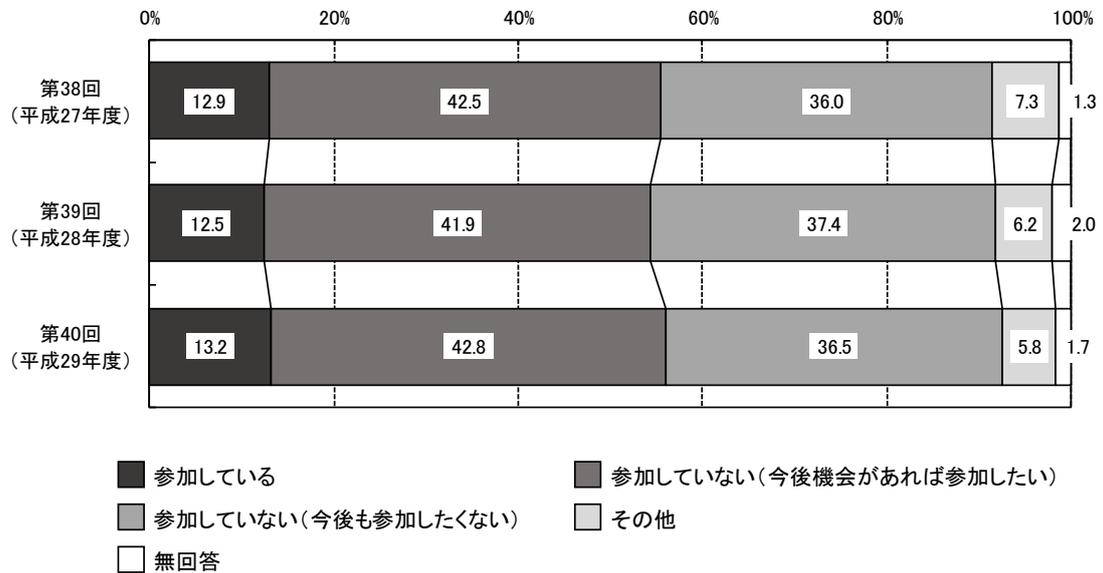


図 17-2 【前々回・前回比較】社会貢献活動への参加



問18 在住外国人との共生

問18 現在、県内では、多くの外国人が暮らし、定住化が進んでいます。あなたは、在住外国人と共生する社会の実現についてどう思いますか。(1つだけ)

図 18-1 在住外国人との共生

回答者数(n = 1,522)

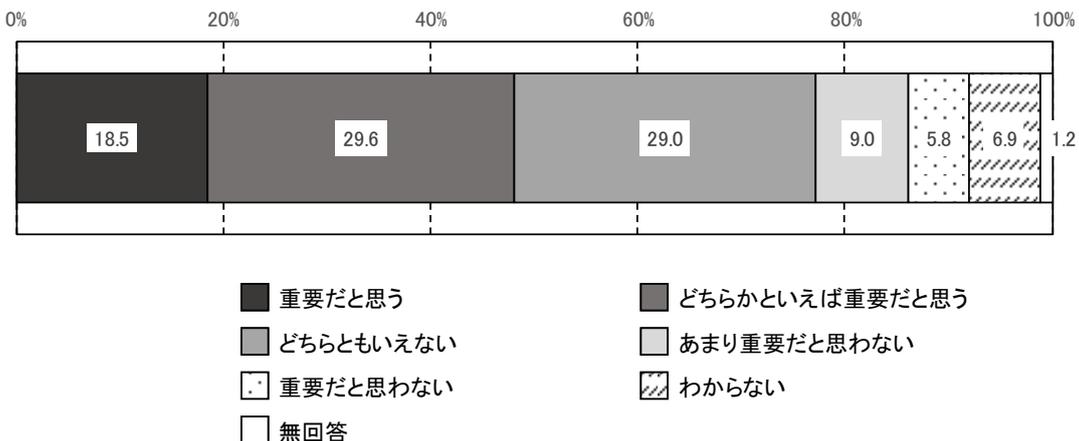
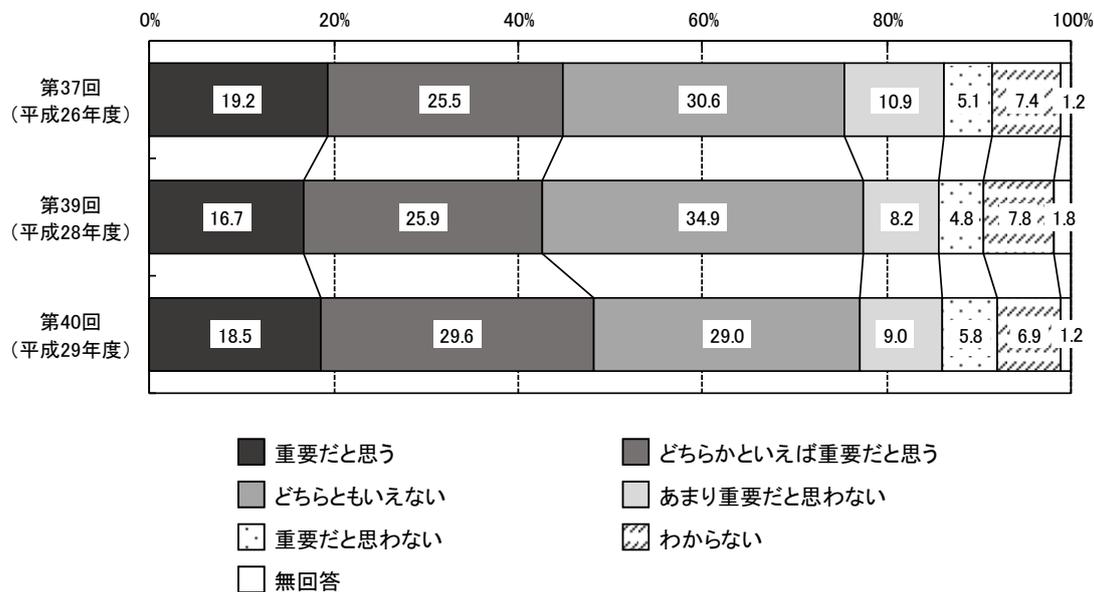


図 18-2 【第 37 回・第 39 回調査比較】 在住外国人との共生



※ 第 38 回調査では、「在住外国人との共生」は聞いていない。

問19 農産物購入時の「県内産」の意識

問19 あなたは、米、野菜、食肉などの農産物について、「県内産」であることを意識して購入していますか。(1つだけ)

図 19-1 農産物購入時の「県内産」の意識

回答者数 (n = 1,522)

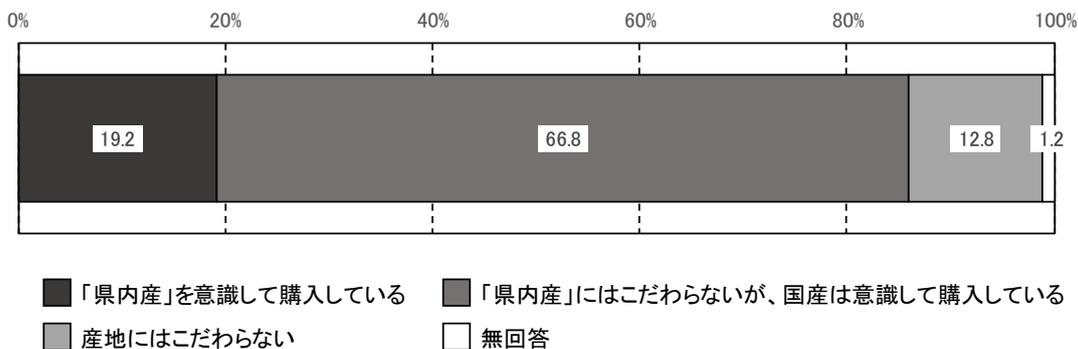
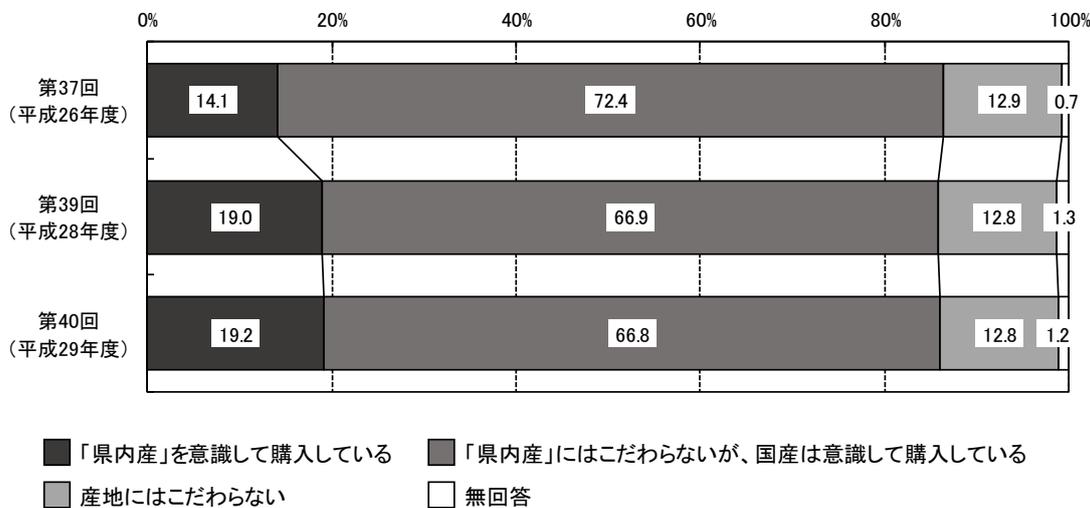


図 19-2 【第 37 回・第 39 回調査比較】 農産物購入時の「県内産」の意識



※ 第 38 回調査では、「農産物購入時の「県内産」の意識」は聞いていない。

問20 「清流の国ぎふ森林・環境税」の認知度

問20 岐阜県では、県民の皆様に「清流の国ぎふ森林・環境税」を負担していただき、豊かな森づくりや清流の保全に取り組んでいます。
あなたは、この「清流の国ぎふ森林・環境税」を知っていますか。(1つだけ)

図 20-1 「清流の国ぎふ森林・環境税」の認知度

回答者数(n = 1,522)

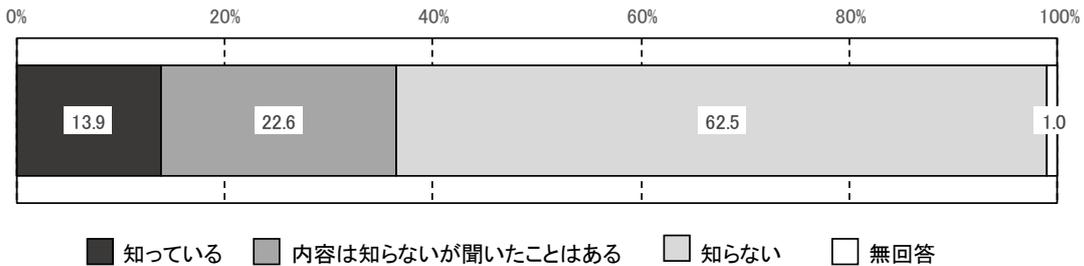
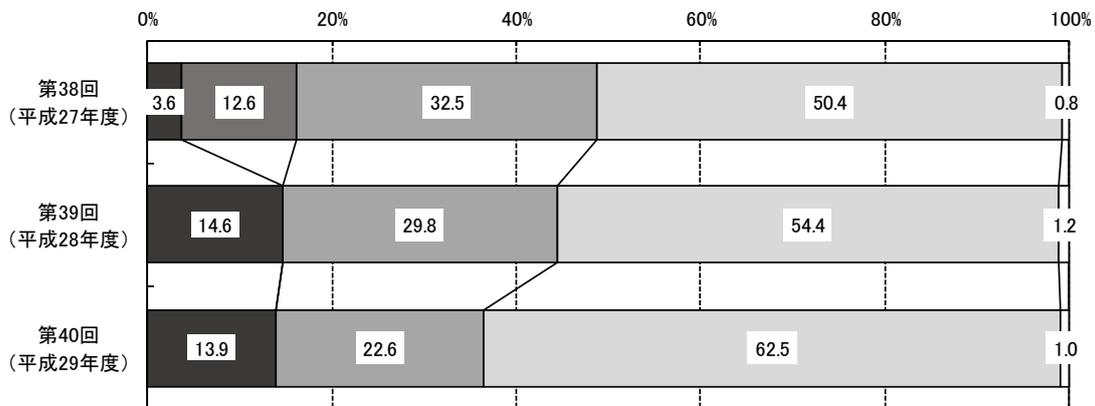


図 20-2 【前々回・前回比較】「清流の国ぎふ森林・環境税」の認知度



第38回 ■ よく知っている ■ 一部知っている ■ 聞いたことはある ■ 全く知らない □ 無回答

↓

第39回 ■ 知っている ■ 聞いたことはあるが内容は知らない □ 知らない □ 無回答

↓

第40回 ■ 知っている ■ 内容は知らないが聞いたことはある □ 知らない □ 無回答

※ 第39回調査で選択肢を変えているため、第38回の「よく知っている」「一部知っている」を第39、40回の「知っている」、第38回の「聞いたことはある」を第39回の「聞いたことはあるが内容は知らない」、第40回の「内容は知らないが聞いたことはある」と比較している。

問2 1 災害や緊急時の備え

問2 1 あなたは、地震や台風などの災害や緊急時の備えができていますか。(1つだけ)

図 21-1 災害や緊急時の備え

回答者数(n = 1,522)

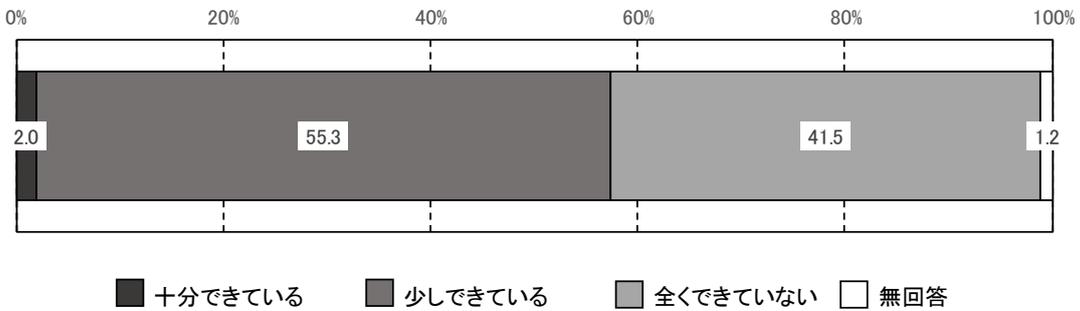
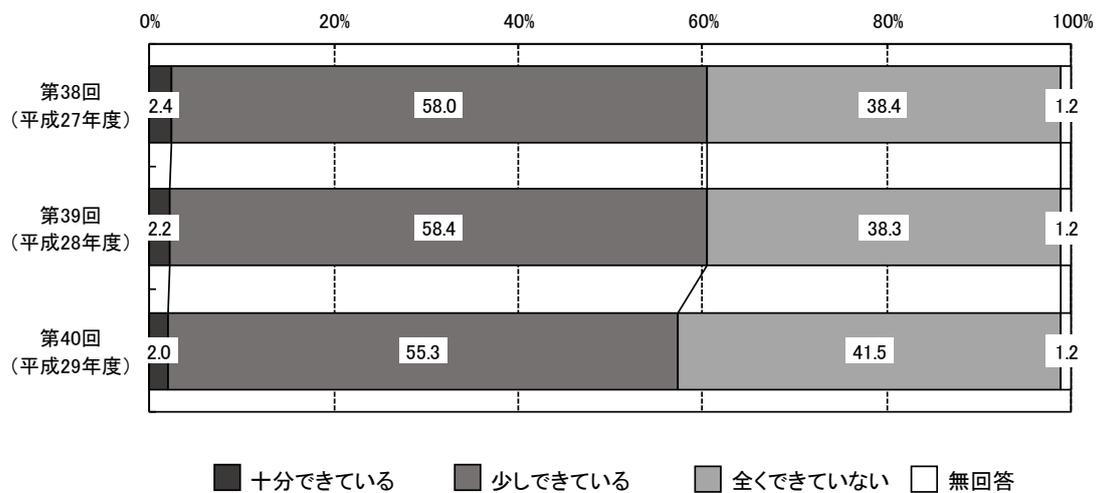


図 21-2 【前々回・前回比較】 災害や緊急時の備え



問22 防災対策や避難行動の情報源

問22 あなたは、台風や集中豪雨発生時に、防災対策や避難行動に役立つ情報を何によって知ることが多いですか。(いくつでも)

図 22-1 防災対策や避難行動の情報源

回答者数 (n = 1,522)

総回答数 (N = 3,584)

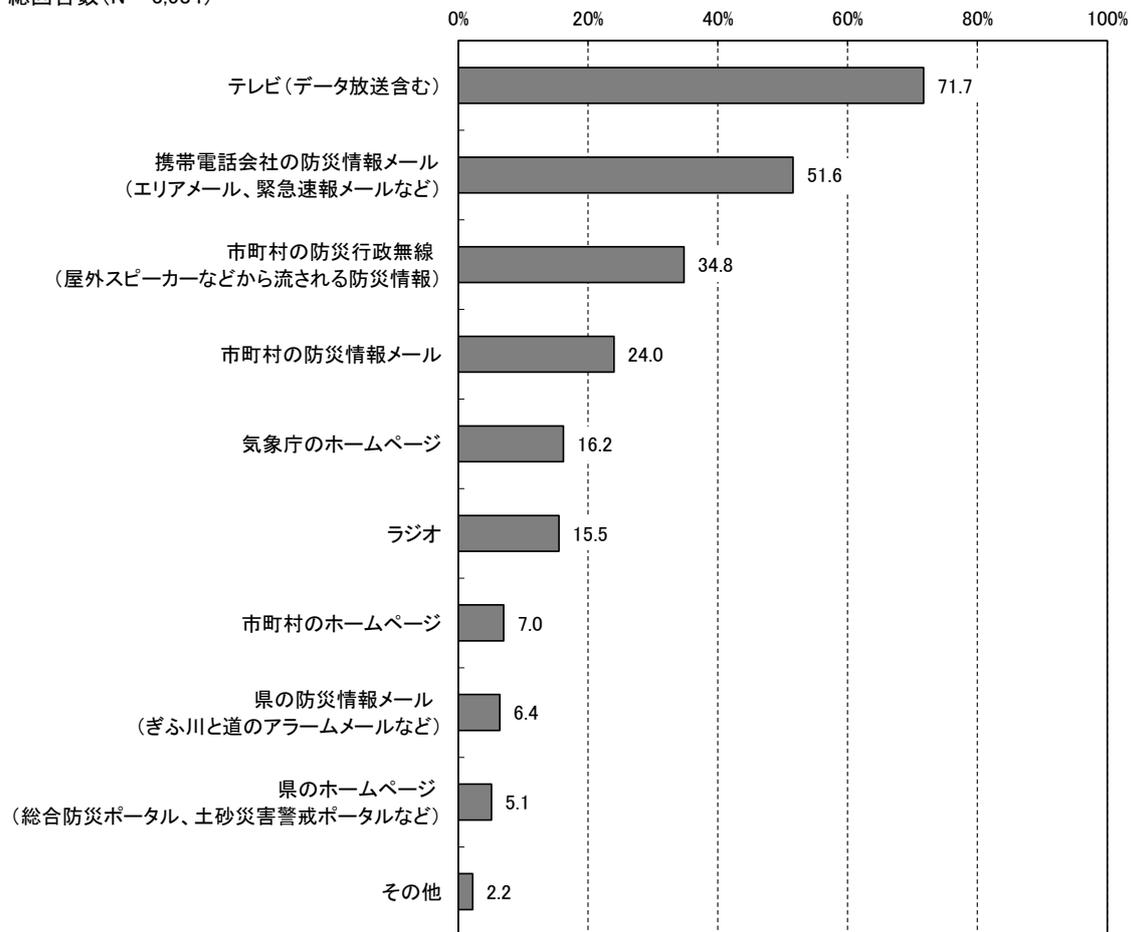
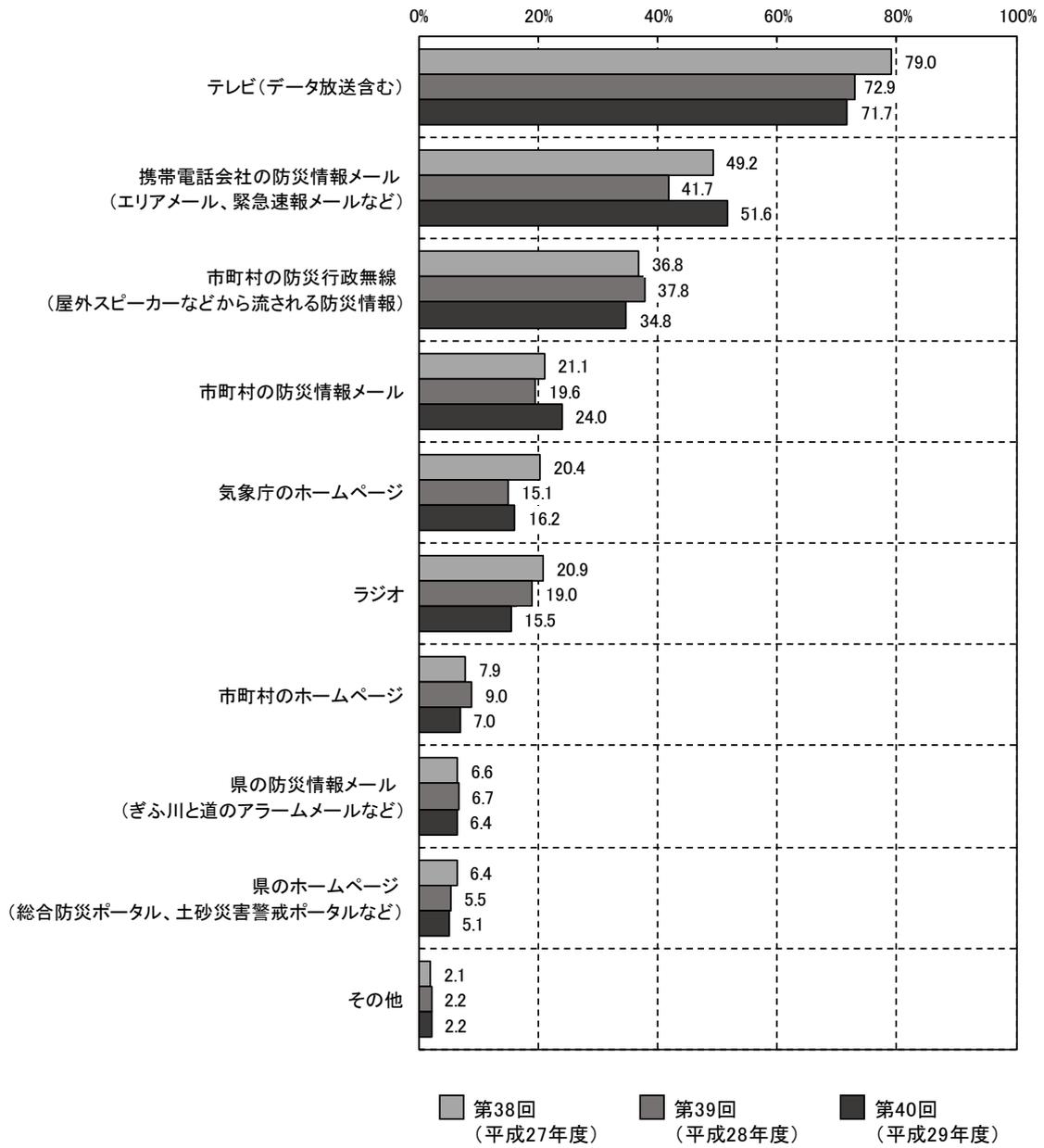


図 22-2 【前々回・前回比較】 防災対策や避難行動の情報源



問23 避難情報に対する行動

問23 あなたは、台風や集中豪雨発生時に市町村から「避難準備・高齢者等避難開始※」や「避難勧告」などの避難情報が発令された場合、勧告等に従って行動しますか。
(1つだけ)

図 23-1 避難情報に対する行動

回答者数 (n = 1,522)

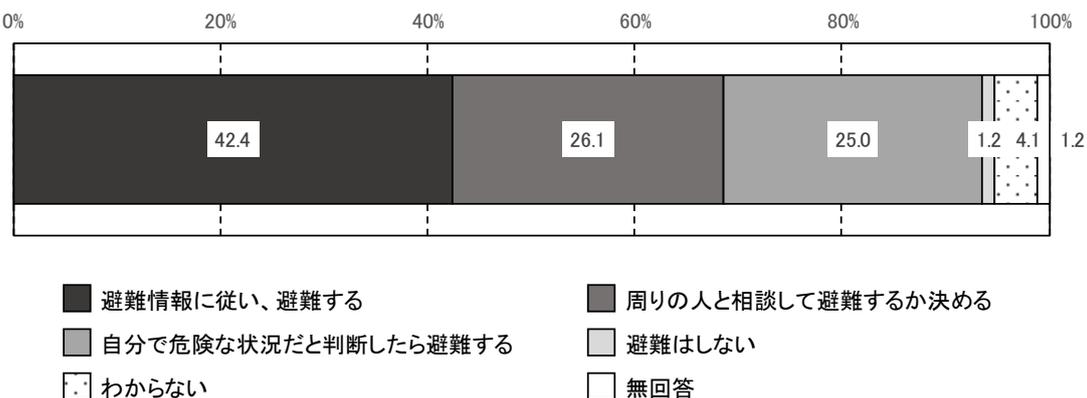
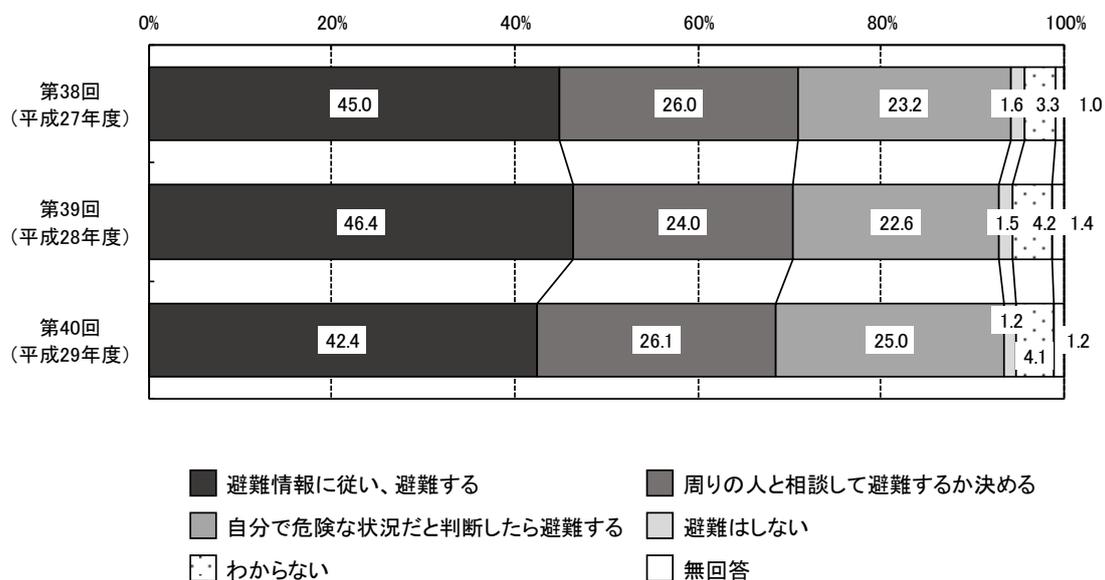


図 23-2 【前々回・前回比較】 避難情報に対する行動



※ 避難準備・高齢者等避難開始：平成28年台風第10号による水害で、岩手県岩泉町の高齢者施設において避難準備情報の意味するところが伝わっておらず、適切な避難行動がとられなかったことを踏まえ、名称が変更されました。

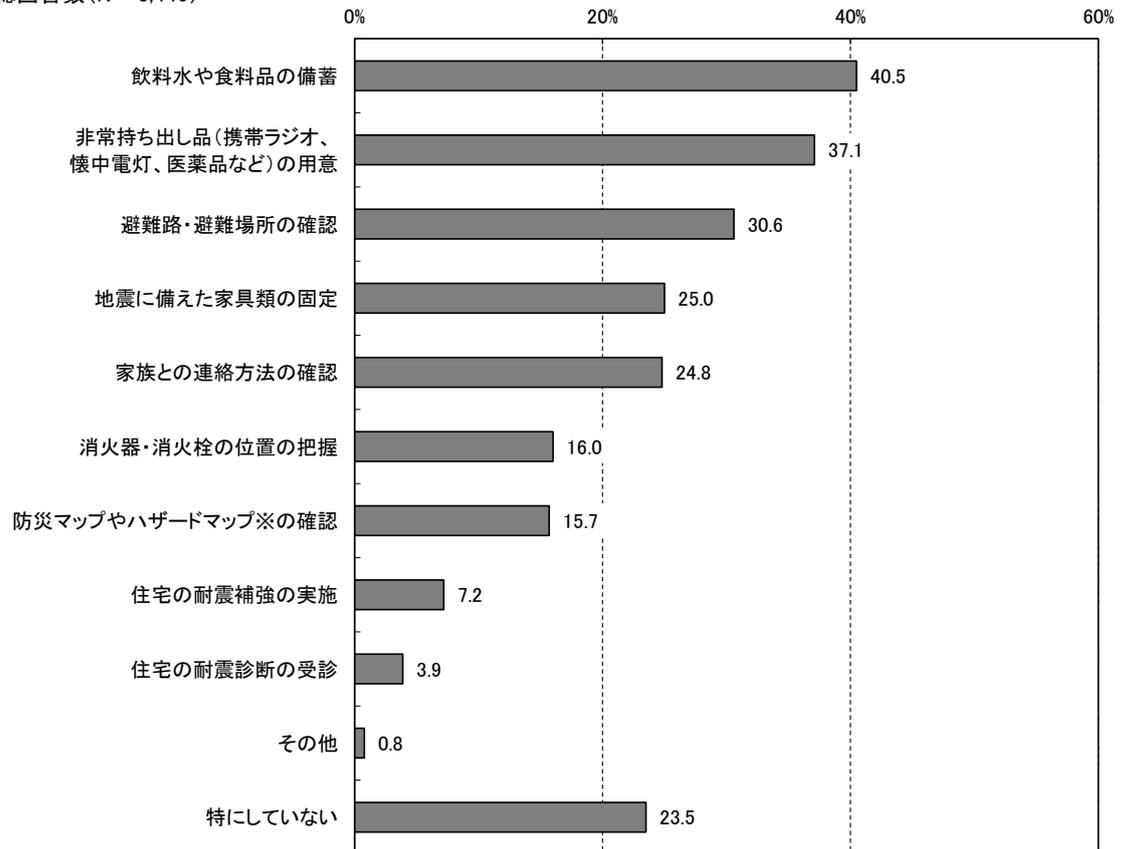
問24 災害や緊急時の現在できている備え

問24 あなたは、地震や台風などの災害や緊急時に備え、現在どのようなことをしていますか。(いくつでも)

図 24-1 災害や緊急時の現在できている備え

回答者数 (n = 1,522)

総回答数 (N = 3,440)



※ ハザードマップ: 自然災害による被害の軽減や防災対策に使用する目的で、被災想定区域や避難場所・避難経路などの防災関係施設の位置などを表示した地図

図 24-2 【前々回・前回比較】 災害や緊急時の現在できている備え

